

# 取扱説明書

# MediaDirector<sup>®</sup> GP3000

デジタルビデオ制作システム

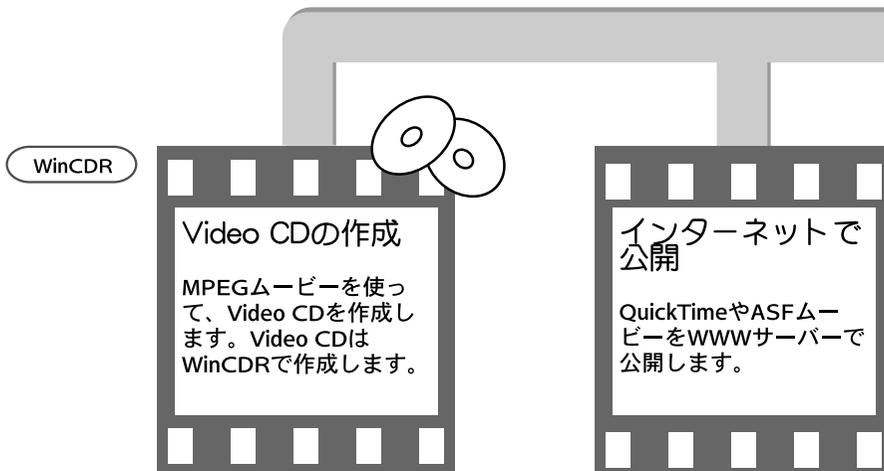
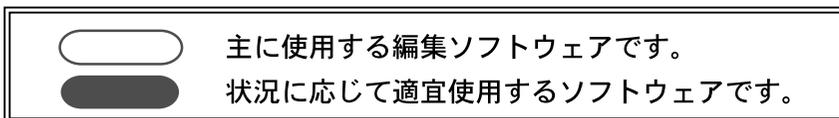
## 重要

ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みになり、  
正しくお使いください。  
この取扱説明書は大切に保管してください。



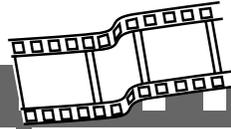
# MediaDirector GP3000 におけるビデオ編集の流れ

MediaDirector GP3000 では、以下のような手順でビデオ編集をすることができます。





# TITLE



## 効果音・BGMをつける

作品全体にBGMやポイントに効果音をプラスします。

## タイトル編集

作品にタイトルをつけ、必要に応じてテロップをシーンにプラスします。

## 編集完了

編集を終えた作品を目的ごとにアウトプット（出力）します。

Storm Edit

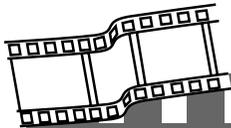
WinCDR

…音楽CDからの取り込み

Storm Edit

COOL 3D

…3Dタイトルの作成



## ムービー化

Video CDを作成するときはMPEGに、インターネットで公開するときはQuickTimeやASFムービーを作成します。

Storm Edit



## ビデオに書き出す

編集した作品をそのままDV機器やVHSビデオデッキなどへ書き出します。

Storm Edit

# もくじ

MediaDirector GP3000 におけるビデオ編集の流れ .....	2
1. はじめにおよみください .....	6
本書の表記について .....	6
絵表示について .....	8
▲ 使用上の注意 .....	9
梱包品の確認 .....	13
各部の名称 .....	14
2. 接続手順 .....	18
設置と接続 .....	18
電源の入れかた .....	20
電源の切りかた .....	21
3. Windows の準備 .....	22
Windows XP のセットアップ .....	22
Windows XP のライセンス認証をおこなう .....	25
MediaDirector を複数のユーザーで使う .....	27
4. 基本操作 .....	29
キーボードの使いかた .....	29
マウスの使いかた .....	30
フロッピーディスクのセット/取り出し .....	31
DVD/CD-ROM のセット/取り出し .....	33
ディスプレイの設定 .....	35
その他の機能 .....	36
5. デジタルビデオ編集のためのセットアップ .....	37
デジタルビデオ編集のためのセットアップ .....	37
各種機器の接続例 .....	39
6. ソフトウェアの起動とインストール .....	41
EIZO ソフトウェア .....	42
Canopus DVStorm ソフトウェア .....	44
付属ソフトウェア .....	47

7.	MediaDirector の再セットアップ .....	50
	各種ドライバのインストール .....	51
	DVStorm ドライバのインストール .....	53
	EIZO ソフトウェアのインストール .....	54
	DVStorm ソフトウェアのインストール .....	54
	DVStorm ソフトウェアのアップデート .....	54
	初期設定 .....	55
8.	システムの拡張 .....	57
	拡張できる装置 .....	57
	作業上の注意 .....	58
	サイドカバーの取り外し/取り付け .....	59
	メモリの取り付け/取り外し .....	62
	ハードディスクドライブ（HDD）の増設 .....	64
	拡張カードの取り付け .....	64
	その他のデバイスドライブの取り付け .....	66
9.	トラブルシューティング .....	67
10.	お手入れ .....	69
11.	仕様 .....	72
12.	さくいん .....	75
	アフターサービス .....	77

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

 アフター  
サービス

# 1. はじめにおよみください

このたびはEIZO MediaDirectorシリーズをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

## 本書の表記について

本書では、以下のような記号を用いて説明しています。

### ■ キー／ボタンの表記

本文中のキーおよびボタンは、次のように記述しています。

例： [Ctrl]キー、[Enter]キー、[→]キー、など

複数のキーを同時に押す場合は、次のように各キーを「+」でつないで記述しています。

例： [Ctrl] + [Alt] + [Del]キーなど

また、本文中の操作手順で一連の操作手順を示す場合は、「-」でつないで記述しています。

例： [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックします。

([スタート]をクリックし、[設定]を選択して、[コントロールパネル]をクリックする操作)

### ■ コマンドの入力

本文中では、コマンドの入力を次のように記述しています。

**format a:**

「format」と「a:」の間の空白は、[Space]キーを1回押してください。

### ■ 本文中の記号

**注意点**：機能や操作上、注意することを記載しています。

**参考**：参照するページ、マニュアルを記載しています。

## ■ 本文中の表記

本文中では、以下の表記、記号を用いて説明しています。

- ・ 本製品、MediaDirector  
本体装置、ディスプレイなど、コンピュータシステム全体のことを示しています。
- ・ コンピュータ  
本体装置だけを示しています。

また、本書では、オペレーションシステムの名称を以下のように略して記述しています。

- ・ Windows XP  
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System

## 絵表示について

本書では以下のような絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。



注意（警告を含む）を促すものです。たとえば  は「感電注意」を示しています。



禁止の行為を示すものです。たとえば  は「分解禁止」を示しています。



行為を強制したり指示するものです。たとえば  は「アース線を接続すること」を示しています。

## ⚠ 使用上の注意

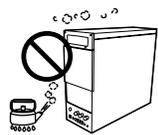
### 重要

本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

ご使用になる前には、「使用上の注意」および製品背面・底面の「警告表示」をよくお読みになり、必ずお守りください。

### ⚠ 警告

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● 万一、異常現象（煙、異音、においなど）が発生した場合は、すぐにコンピュータの電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートに連絡する</li> </ul> <p>そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因となります。</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 丈夫で安定した場所に置く</li> </ul> <p>不安定な場所に置くと、落下することがあり、けがの原因となります。</p> <p>万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。</p>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● 修理は販売店またはエイゾーサポートに依頼する</li> </ul> <p>お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 次のような場所には置かない</li> </ul> <p>火災や感電、故障の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 屋外。車両・船舶などへの搭載。</li> <li>● 湿気やほこりの多い場所。浴室、水場など。</li> <li>● 油煙や湯気が直接あたる場所や熱器具、加湿器の近く。</li> </ul>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● 裏ぶたを開けない、製品を改造しない</li> </ul> <p>本製品内部には、高電圧や高温になる部分があり、感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。</p>                               |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する</li> </ul> <p>包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。</p>   |   |

## 警告

### ● 異物を入れない、液体を置かない

本製品内部に金属、燃えやすいものや液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。

万一、本製品内部に液体をこぼしたり、異物を落とした場合には、すぐに電源プラグを抜き、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。



### ● 付属の電源コードを 100VAC 電源に接続して使用する

付属の電源コードは日本国内 100VAC 専用品です。誤った接続をすると火災や感電の原因となります。



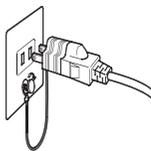
### ● 電源コードを抜くときは、プラグ部分を持つ

コード部分を引っ張ると、コードが傷つき、火災、感電の原因となります。



### ● 電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全（感電防止）および電磁界放射低減のため、アースリード（緑）を必ず設置する

なお、アースリードは電源プラグをつなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。二芯アダプタのアースリード、および三芯プラグのアースが、コンセントの他の電極に接触しないようにしてください。



### ● 雷が鳴りだしたら、電源プラグやコードには触れない

感電の原因となります。



### ● 次のような誤った電源接続をしない

誤った接続は火災、感電、故障の原因となります。

- 表示された電源電圧以外への接続。
- タコ足配線。
- コンピュータのサービスコンセントへの接続。



### ● 電源コードを傷つけない

電源コードに重いものをのせる、引っ張る、束ねて結ぶなどをしないでください。電源コードが破損（芯線の露出、断線など）し、火災や感電の原因となります。



### ● 電池の取り扱いに注意する

誤った使用は破裂や液漏れの原因となります。

- 分解や加熱をしたり、濡らしたりしない。
- 電池の取り付け、交換は正しくおこなう。
- 交換には「CR2032」を使う。
- プラス (+) とマイナス (-) の向きを正しく入れる。
- 廃棄時は地域指定の「電池回収箱」などへ入れる。



### ● 小さなお子様が誤って電池を飲まないように注意する

万一、電池を飲み込んだ場合はすぐに医師に相談してください。



## ⚠ 注意

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 運搬のときは、接続コードを外す コードを引っ掛け、けがの原因となります。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● クリーニングの際は電源プラグを抜く プラグを差したままでおこなうと、感電の原因となります。</li> </ul> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本製品を移動させるときは、2人以上でおこなう 落としたりして、けがの原因となります。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヘッドホンを使用するときは音量を上げすぎない 聴力に悪影響を与える原因となります。</li> </ul> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグの周囲にもものをおかない 火災や感電防止のため、異常が起きたときすぐ電源プラグを抜けるようにしておいてください。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグ周辺は定期的に掃除する ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となります。</li> </ul> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 通風孔をふさがない</li> <li>● 通風孔の上や周囲に本や書類など、ものを置かない。</li> <li>● 風通しの悪い狭いところに置かない。</li> <li>● 横倒しや逆さにして使わない。 通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や故障、感電の原因となります。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フロッピーディスクをセットまたは取り出すときには、フロッピーディスクの差し込み口に指などを入れない けがの原因となります。</li> </ul> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>● コンピュータの上に重いものを置かない、衝撃を与えない バランスが崩れて倒れたり落下して、けがの原因となります。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● CD-ROMをセットまたは取り出すときには、CD-ROMドライブなどのトレーに指などを入れないでください。 けがの原因となります。</li> </ul> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本製品を長時間使用しない場合には、安全および省エネルギーのため、本体の電源スイッチを切った後、電源プラグも抜く</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● CD-ROMドライブなどのレーザー光の光源部を直接見ない 目を傷める原因となります。</li> </ul> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 濡れた手で電源プラグに触れない 感電の原因となります。</li> </ul> 	

## ■ 正しくご使用いただくために

- コンピュータを無理な姿勢で長時間使いつづけると、腰痛やけんしょう炎の原因となる場合があります。以下に示すような正しい姿勢で使用し、1時間に10分以上の休憩をとってください。
  - いすに深く腰かけ、背筋を伸ばす。
  - いすの高さを、足の裏全体がつく高さに調節する。
  - ひじは90度以上に伸ばして操作する。
- ヘッドホンをしたまま電源スイッチを入れたり切ったりしないでください。刺激音により聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

## 梱包品の確認

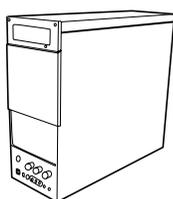
梱包を開け、以下のものがすべて入っているか、確認してください。

万一不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。

また、梱包箱や梱包材は、本製品の移動や輸送のために保管していただくことをおすすめします。

本書は、使用上ご不明な点があったときに必要となりますので、大切に保管してください。

本体装置



キーボード



マウス



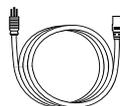
二芯アダプタ



デジタルビデオ編集用  
ジョグコントローラ DC-1



電源コード



DVケーブル



USBケーブル



赤外線リモコンユニット



EIZO MediaDirector CD-ROM

Microsoft Windows XP CD-ROMおよびマニュアル一式

カノープス社製 DVStorm2 CD-ROM (2枚) およびマニュアル一式

InterVideo社製 WinDVD CD-ROMおよびマニュアル一式

Aplix社製 WinCDRユーザーズガイド

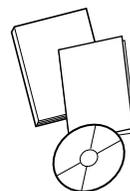
ELSA Driver CD-ROM

デジタルビデオ編集用ジョグコントローラDC-1セットアップガイド

オプションハードディスク用ロックキー

ディスプレイクリーニングキット ScreenCleaner

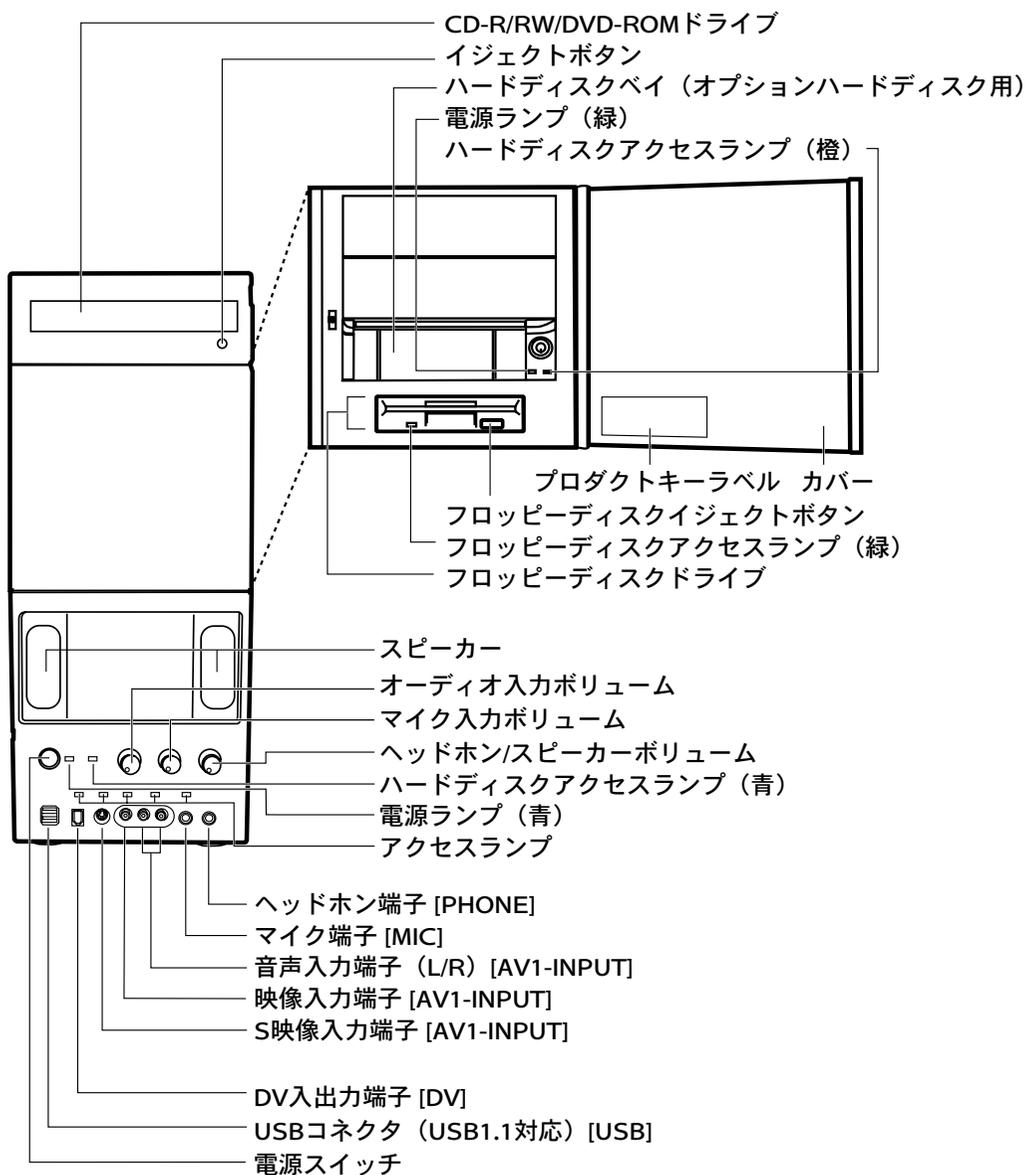
取扱説明書 (本書)



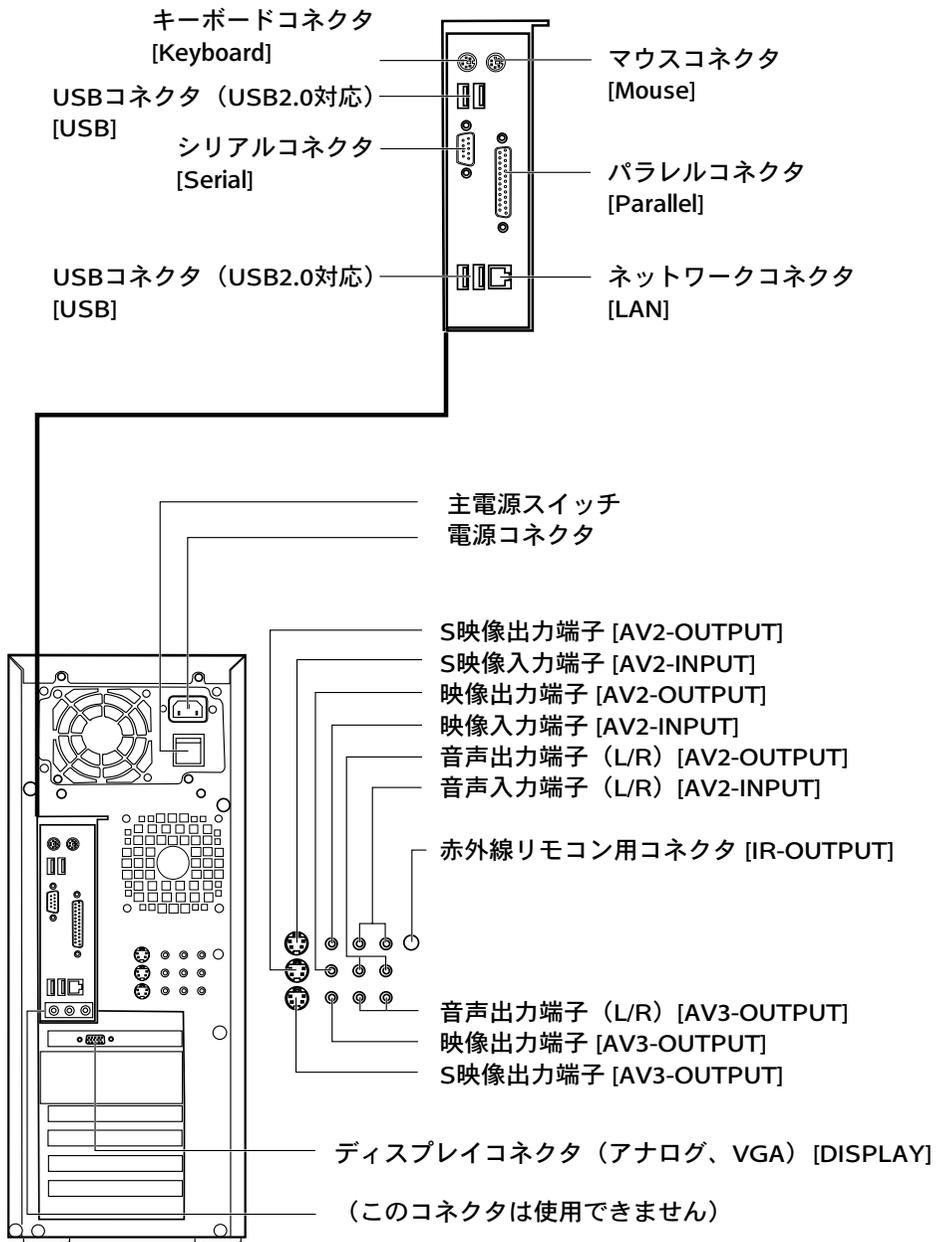
## 各部の名称

コンピュータ本体の各部の名称について説明します。

### ■ 本体前面



## ■ 本体背面

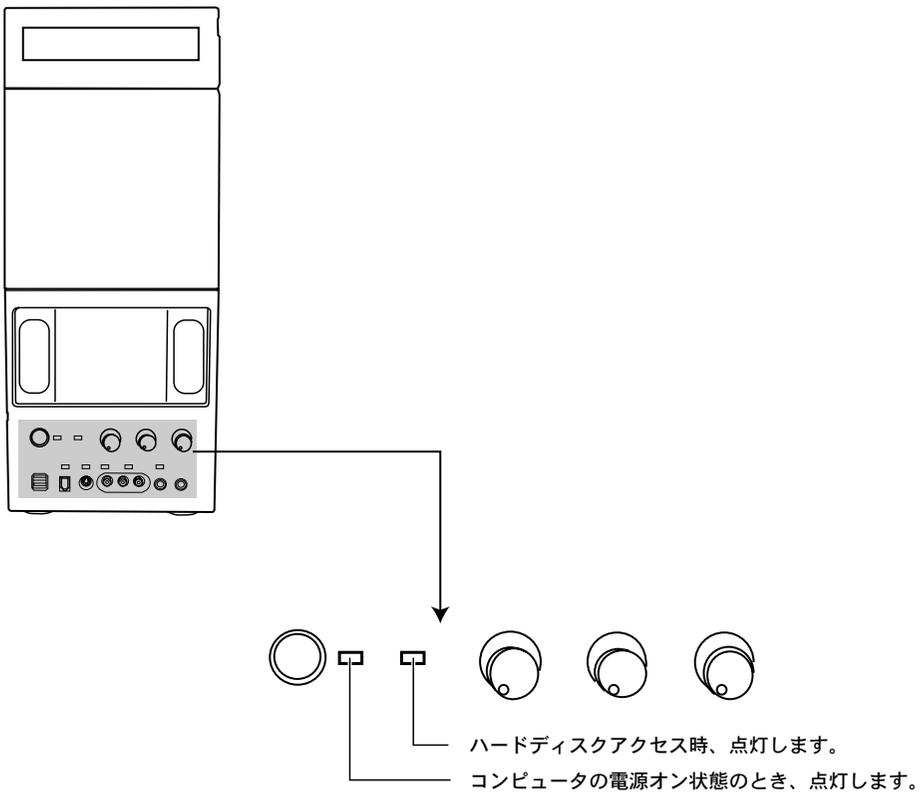


## ■ 本体前面のアクセスランプについて

コンピュータ前面のアクセスランプは次のように機能します。

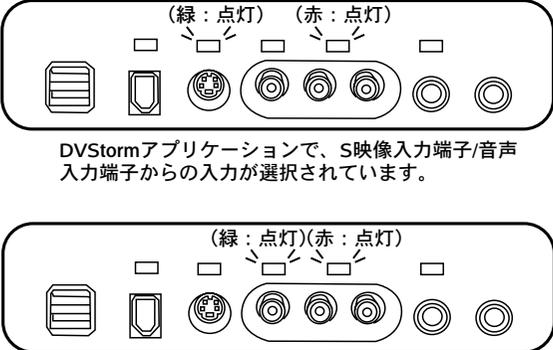
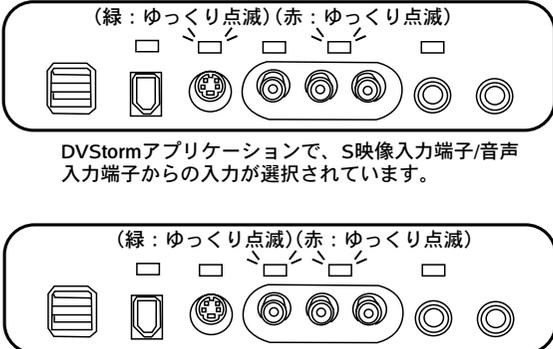
### 参考

アクセスランプの色は、映像入力端子は緑、音声入力端子は赤、その他のランプは青に分類されています。

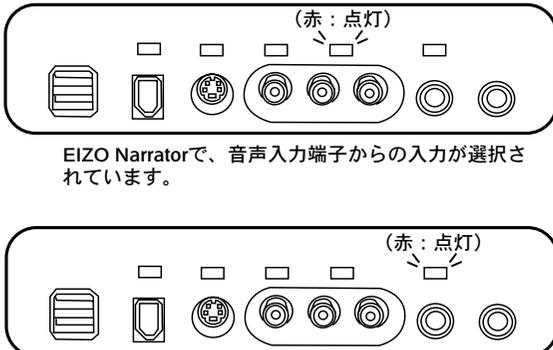


DVStorm アプリケーション起動時は、入力ソースの選択状態を表示します。

入力コネクタ	アクセスランプの状態
<b>DV入出力端子</b>	<p>(緑：点灯)</p> <p>DVStormアプリケーションで、DV入出力端子からの入力が選択されています。</p>

入力コネクタ	アクセスランプの状態
<b>AV1 INPUT</b>	 <p>(緑：点灯) (赤：点灯)</p> <p>DVStormアプリケーションで、S映像入力端子/音声入力端子からの入力を選択されています。</p> <p>(緑：点灯)(赤：点灯)</p> <p>DVStormアプリケーションで、映像入力端子/音声入力端子からの入力を選択されています。</p>
<b>AV2 INPUT</b>	 <p>(緑：ゆっくり点滅) (赤：ゆっくり点滅)</p> <p>DVStormアプリケーションで、S映像入力端子/音声入力端子からの入力を選択されています。</p> <p>(緑：ゆっくり点滅) (赤：ゆっくり点滅)</p> <p>DVStormアプリケーションで、映像入力端子/音声入力端子からの入力を選択されています。</p>

さらに EIZO Narrator 起動時は、入力ソースを表示します。

入力コネクタ	アクセスランプの状態
<b>AUDIO MIC</b>	 <p>(赤：点灯)</p> <p>EIZO Narratorで、音声入力端子からの入力を選択されています。</p> <p>(赤：点灯)</p> <p>EIZO Narratorで、マイク端子からの入力を選択されています。</p>

## 2. 接続手順

### 設置と接続

ここでは、本製品の設置に関する注意と接続方法について説明します。

#### 警告

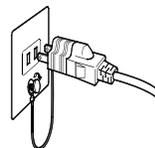
- 付属の電源コードを100VAC電源に接続して使用する

付属の電源コードは日本国内100VAC専用品です。誤った接続をすると火災や感電の原因となります。



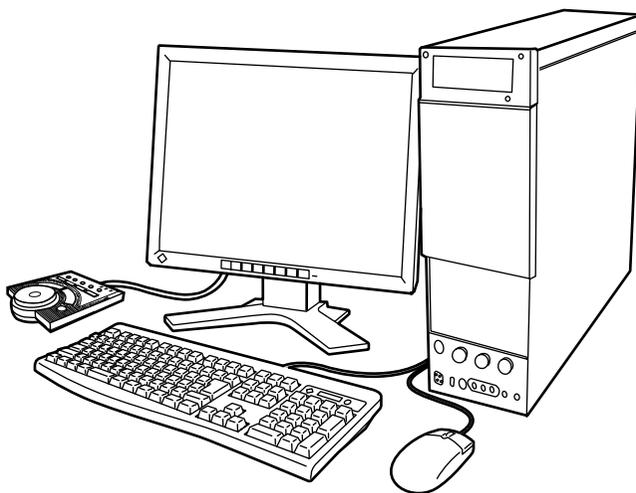
- 電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全および電磁界放射低減のため、アースリード（緑）を接地する

なお、アースリード線は電源プラグを電源につなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。



#### ■ 設置例

本製品の設置例を以下に示します。

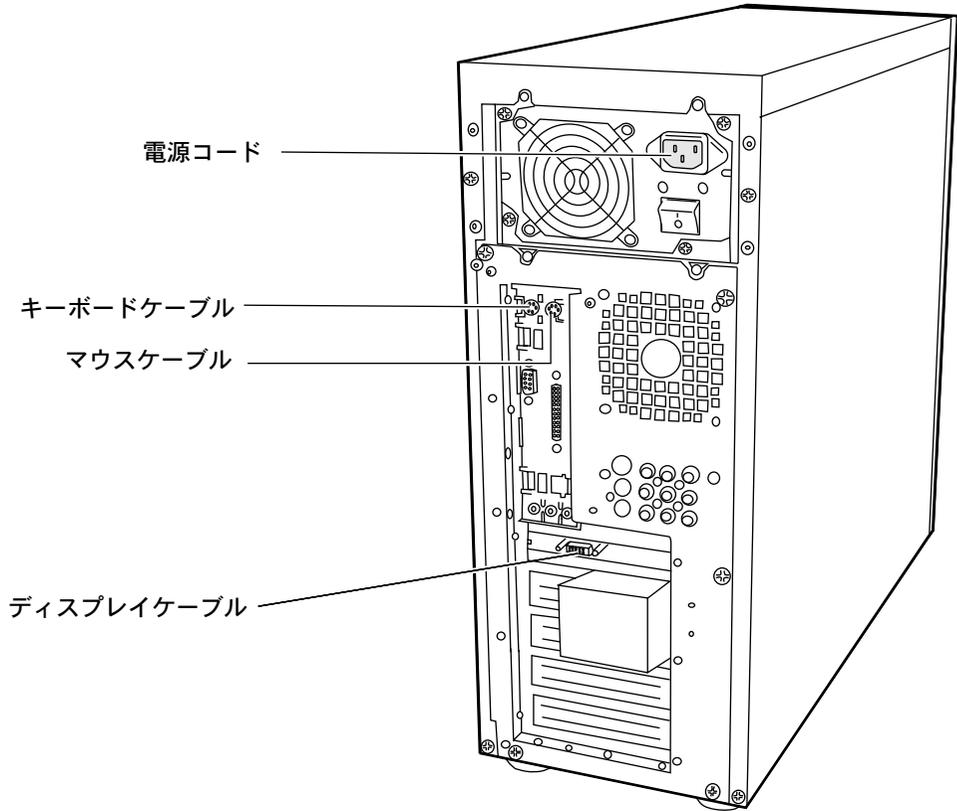


#### 注意点

本製品を設置するときは、「使用上の注意」をよくお読みになり、注意事項を守って設置してください。

## ■ 接続

以下の図に従って、コンピュータと周辺装置を接続します。また、ディスプレイとコンピュータを接続します。



### 参考

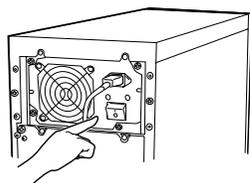
ビデオ機器などの接続については、「5. デジタルビデオ編集のためのセットアップ」(p.37)を参照してください。

## 電源の入れかた

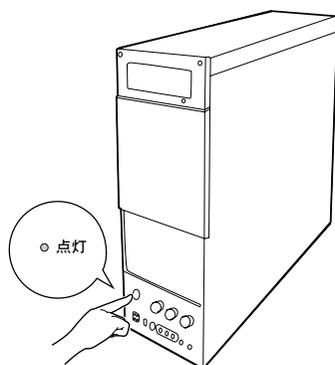
### 参考

コンピュータの電源を入れる前に、ディスプレイの電源を入れておくことをおすすめします。

1. コンピュータ背面の主電源スイッチを入れます。



2. コンピュータ前面の電源スイッチを入れます。  
電源が入ると電源ランプが点灯します。



### 注意点

- ・ スピーカーの音量は、あらかじめ小さくしておいてください。
- ・ 電源を入れても電源ランプが点灯しない、画面に何も表示されないなどの場合は、「9. トラブルシューティング」(p.67) を参照してください。

コンピュータの電源を入れると、しばらくして Windows が起動します。  
購入後、はじめて電源を入れた場合は、Windows XP のセットアップを始める画面が表示されます。「3. Windows の準備」(p.22) を参照して、Windows XP をセットアップしてください。

**注意点**

- ・ 電源を切る前に、すべての作業を終了して、データを保存しておいてください。
- ・ 電源を切る前に、フロッピーディスクアクセスランプやハードディスクアクセスランプが消えていることを確認してください。アクセスランプが点灯中に電源を切ると、作業中のデータが保存できなくなったり、保存されているデータが破壊される恐れがあります。
- ・ 本製品は主電源スイッチをオフにしてもコンピュータ内部に微少な電流が流れています。本製品の電源を完全に切るには、電源コンセントから電源プラグを抜いてください。

### ■ Windows XP の終了と電源の切りかた

- 1.** [スタート]-[終了オプション]をクリックします。  
【コンピュータの電源を切る】画面で[電源を切る]を選択します。
- 2.** Windows が終了し、自動的にコンピュータの電源が切れます。

**注意点**

再び電源を入れる時は、必ず 10 秒以上間隔をおいてください。電源を連続して切ったり入れたりすると、故障の原因となります。

# 3. Windows の準備

## Windows XP のセットアップ

本製品には Windows XP がプリインストールされています。はじめてコンピュータに電源を入れたときは、Windows XP のセットアップ画面が表示されます。

MediaDirector を使う前に、Windows XP を使用するための準備が必要です。

### 参考

Windows XP のセットアップはマウスとキーボードの操作が必要です。マウス、キーボードの操作方法については「4. 基本操作」(p.29) を参照してください。

### 1. セットアップを開始する

コンピュータにはじめて電源を入れると、【Microsoft Windows へようこそ】画面が表示されます。マウスを動かしてポインタを[次へ]に合わせ、クリックします。

### 2. 使用許諾契約書を読む

【使用許諾契約】画面が表示されます。契約の内容をよく読み、内容に同意するときは[同意します]を選択して[次へ]をクリックします。

### 注意点

契約内容に同意しない場合は Windows XP のセットアップは中止され、MediaDirector を使用することができません。

### 3. プロダクトキーを入力する

【プロダクトキーを入力してください】画面が表示されます。プロダクトキーを入力して、[次へ]をクリックします。

### 参考

プロダクトキーとは Windows XP 個別に与えられている、アルファベットと数字を組み合わせた 25 桁の番号のことです。本製品ではコンピュータの 5 インチドライブカバー裏面にシールが貼り付けられています。

### 注意点

プロダクトキーは MediaDirector を再セットアップするときに必要です。プロダクトキーの再発行はできませんので、プロダクトキーは大切に保管してください。

## 4. コンピュータに名前を付ける

【コンピュータに名前を付けてください】画面が表示されます。任意のコンピュータ名を入力し、[次へ]をクリックします。

### 参考

---

ピア・ツー・ピアまたはクライアント・サーバー・ネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者が指定したコンピュータ名を入力し、ネットワークの設定をおこなってください。

---

## 5. インターネットへ接続する

Windows XPがインターネットに接続できるかどうかの確認をおこないます。インターネットに接続する場合は、画面の指示に従って設定をおこないます。

### 参考

---

セットアップの後でインターネットの接続の設定をおこなう場合は、[省略]をクリックします。

---

## 6. Windowsのライセンスを認証する

【Windowsのライセンス認証の手続きを行う準備はできましたか?】画面が表示されます。25ページ「Windows XPのライセンス認証をおこなう」を参照してライセンスを認証します。

### 参考

---

すぐにWindows XPのライセンス認証をおこなわない場合は、[いいえ、後で数日おきに通知してください]を選択して[次へ]をクリックするとセットアップを続けることができます。

---

### 注意点

---

Windows XPのライセンス認証は必ずおこなってください。ライセンス認証をおこなわずに30日を経過すると、MediaDirectorを利用することができなくなります。

---

## 7. コンピュータを使うユーザーを登録する

【このコンピュータを使うユーザーを指定してください】画面が表示されます。Windows XPではユーザーごとに画面デザインやデスクトップの設定を保存することができます。MediaDirector を利用するユーザー名を入力して[次へ]をクリックします。

### 注意点

---

ユーザー名は半角英数字で入力してください。

---

## 8. セットアップを完了する

【設定が完了しました】画面で[完了]をクリックすると、セットアップを完了します。しばらくするとWindows XPのログオン画面が表示されますので、手順7で登録したユーザー名をクリックしてください。Windows XPのデスクトップ画面が表示され、MediaDirector が利用できる状態になります。

以上でWindows XPのセットアップは完了です。

## Windows XP のライセンス認証をおこなう

Windows XP の不正コピー防止のため、MediaDirector では初回起動から 30 日以内にライセンス認証手続きをおこなう必要があります。ライセンス認証をおこなわずに30日経過すると、MediaDirector を利用することができなくなります。ライセンス認証には、インターネットを使う方法と、電話を使う方法の2通りがあります。

### ■ MediaDirector がインターネット接続されている場合

Media Director がインターネットを利用できる状態の場合は、インターネット経由でライセンス認証をおこないます。

1. [スタート]-[すべてのプログラム]-[Windows のライセンス認証]をクリックします。
2. 【Windows のライセンス認証の手続きを行いましょう】画面が表示されます。[はい、今すぐインターネット経由でライセンス認証の手続きを行います]を選択して、[次へ]をクリックします。
3. 【Microsoft にユーザー登録しますか?】画面が表示されます。ユーザー登録を後でおこなう場合には[いいえ、Windows のライセンス認証の手続きを行い、ユーザー登録は今はいりません]を選択し、[次へ]をクリックします。
4. MediaDirector が自動でインターネットに接続し、ライセンス認証を開始します。画面の指示に従って手続きをすすめてください。

## ■ MediaDirector がインターネット接続されていない場合

インターネット経由でライセンス認証をおこなうことができない場合は、Microsoft社の専用電話窓口で電話をして、ライセンス認証をおこないます。

- 1.** [スタート]-[すべてのプログラム]-[Windows のライセンス認証]をクリックします。
- 2.** 【Windowsのライセンス認証の手続きを行いましょう】画面が表示されます。[はい、ライセンス認証専用窓口で電話してライセンス認証の手続きを行います]を選択して、[次へ]をクリックします。
- 3.** 【電話で Windows のライセンス認証の手続きを行う】画面が表示されます。[ステップ 1]欄で[日本]を選択します。
- 4.** [ステップ 2]欄に専用電話窓口が表示されます。専用電話窓口で電話をかけ、オペレータの指示に従って[ステップ 3]欄に表示されているインストール ID を知らせます。
- 5.** オペレータから確認IDが提供されますので、[ステップ 4]欄に入力します。入力が終わったら[次へ]をクリックします。画面の指示に従って手続きをすすめてください。

## MediaDirectorを複数のユーザーで使う

MediaDirectorを複数のユーザーで使うときは、ユーザーアカウントを設定しておくことでユーザーごとに画面デザインやデスクトップの設定を保存することができます。

ユーザーアカウントには「コンピュータの管理者」と「制限付きアカウント」の2種類あります。「制限付きアカウント」の場合、アプリケーションソフトの一部機能が利用できないなどの制限がありますので、MediaDirectorでビデオ編集をおこなうユーザーは「コンピュータの管理者」としてアカウントを設定してください。

### ■ 新しいユーザーアカウントを設定する

1. [スタート]-[コントロールパネル]をクリックします。
2. 【コントロールパネル】画面で[ユーザーアカウント]をクリックします。  
[ユーザーアカウント]が見つからないときは、[コントロールパネル]欄の[カテゴリの表示に切り替える]をクリックしてウィンドウを表示してください。
3. [新しいアカウントを作成する]をクリックします。  
新しいアカウントの名前を入力し、[次へ]をクリックします。

**注意点**

アカウントの名前は半角英数字で入力してください。

4. アカウントの種類で、[コンピュータの管理者]をクリックして選択し、[アカウントの作成]をクリックします。
5. 【ユーザーアカウント】画面を閉じます。

### ■ ユーザーアカウントを選択して MediaDirector を使う（ログオン）

複数のユーザーアカウントを設定すると、ログオン時にユーザーアカウントを選択できるようになります。任意のユーザーアカウントをクリックすると、MediaDirectorはクリックしたユーザーアカウントでWindows XPを起動します。

- ユーザーアカウントの設定を保存して作業を終了する（ログオフ）  
作業中のユーザーアカウントを終了します。

1. [スタート]-[ログオフ]をクリックします。
2. 【Windowsのログオフ】画面で[ログオフ]をクリックします。ユーザーアカウントの設定が保存され、ユーザーアカウント選択画面が表示されます。

- ユーザーアカウントを切り替える

この操作ではユーザーアカウントの設定は保存されません。電源を切る前に、ユーザーアカウントの設定を保存して作業を終了してください。

1. [スタート]-[ログオフ]をクリックします。
2. 【Windows のログオフ】画面で[ユーザーの切り替え]をクリックします。
3. ユーザーアカウント選択画面で切り替え先のアカウントを選択すると、MediaDirectorは選択したアカウントでWindows XPを起動します。

**注意**

---

DVStorm アプリケーションが起動した状態で、ユーザーアカウントの切り替えをおこなわないでください。

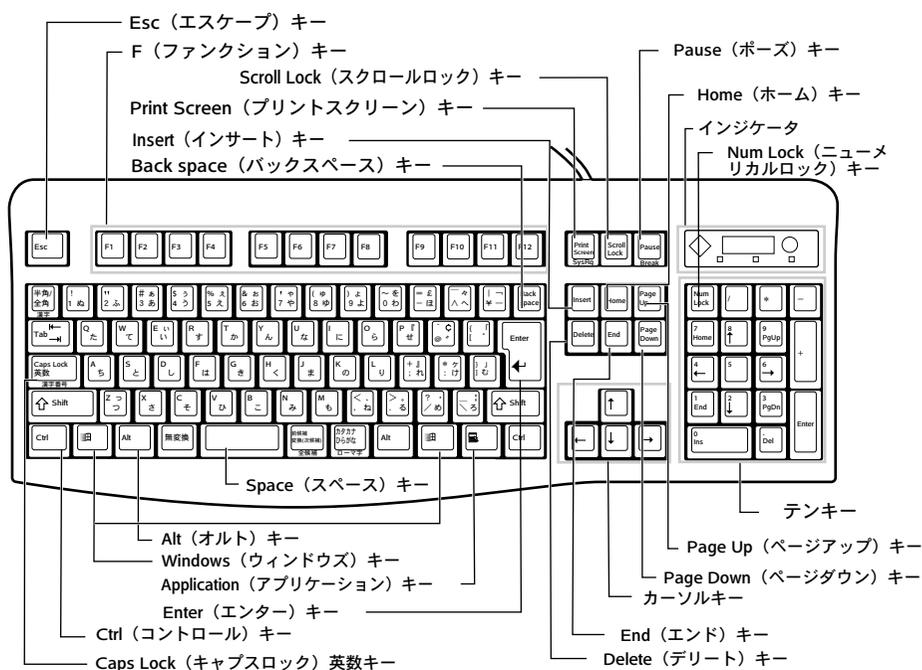
---

# 4. 基本操作

ここでは、キーボード、マウスやフロッピーディスクなど、本製品の基本的な操作方法について説明します。

## キーボードの使いかた

本製品には、日本語 109 キーボードが付属しています。  
各キーの説明は次のとおりです。

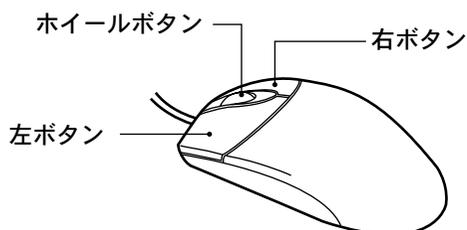


## マウスの使いかた

本製品には、ホイール機能を備えたマウスが付属しています。

### ■ マウスを使う

マウスの基本的な操作は次のとおりです。



- クリックする  
画面上の対象にマウスカーソルを合わせ、ボタンを1回だけカチッと押します。
- ダブルクリックする  
画面上の対象にマウスカーソルを合わせ、ボタンを2回続けて押します。
- ドラッグアンドドロップする  
画面上の対象にマウスカーソルを合わせ、左ボタンを押したままの状態でもうすを移動して、離します。
- スクロール  
ホイールボタンを回転させます。縦のスクロールができます。

### ■ マウスの設定を変更する

マウスボタンの設定やスピードの変更など、詳細な設定を変更するときは、[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[マウス]をクリックします。

#### 参考

設定についての詳細は、オンラインヘルプを参照してください。

## フロッピーディスクのセット/取り出し

フロッピーディスクのセットおよび取り出し方法について説明します。

### 注意点

フロッピーディスクを取り扱うときは、以下の点に注意してください。

- ・液体がかからないようにしてください。
- ・シャッターを開いて中のディスクに触らないでください。
- ・曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
- ・磁石など、磁気を帯びたものを近づけないでください。
- ・固い床などに落とさないでください。
- ・高温/低温の場所に保管しないでください。
- ・ラベルを何枚も重ねて貼らないでください。

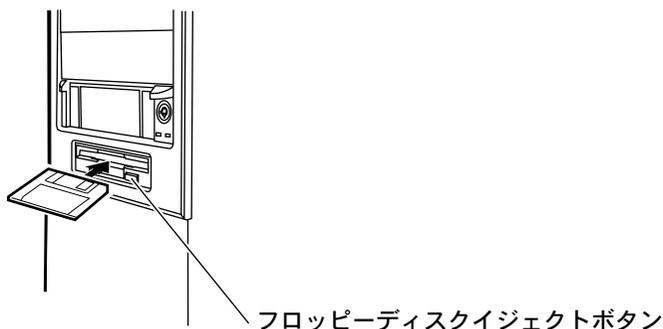
## 4

基本  
操作

### ■ フロッピーディスクのセットと取り出し

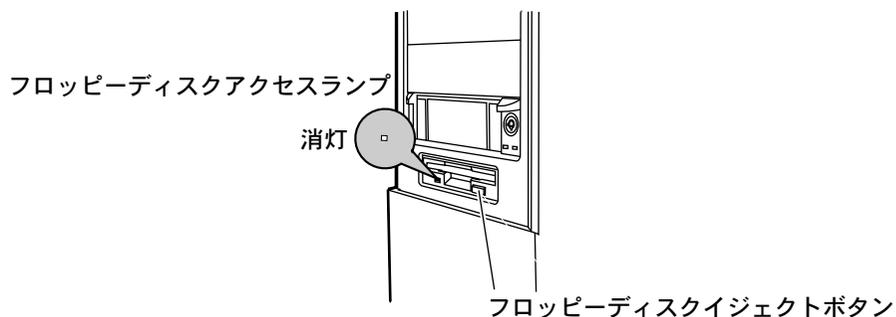
#### フロッピーディスクのセット

1. ラベルを上に向け、シャッターのある側からフロッピーディスクドライブに差し込みます。  
カシャッと音がして、フロッピーディスクイジェクトボタンが飛び出します。



## フロッピーディスクの取り出し

1. フロッピーディスクアクセスランプが消えていることを確認して、フロッピーディスクイジェクトボタンを押します。  
フロッピーディスクが出てきます。



### 注意点

フロッピーディスクアクセスランプが点灯中にフロッピーディスクを取り出さないでください。データが破壊される恐れがあります。

## DVD/CD-ROM のセット / 取り出し

DVD/CD-ROM のセットおよび取り出し方法について説明します。

### 注意点

故障などを防ぐため、DVDやCD-ROMなどの光学ディスクを取り扱うときは以下の点に注意してください。

- ・ レーベル面（印刷のある面）にボールペンや鉛筆などで文字を書かないでください。
- ・ データ面を触ったり、傷をつけたりしないでください。
- ・ 曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
- ・ 汚れた場合には、乾いた柔らかい布でCD-ROMの内側から外側へ向けて拭いてください。クリーナーなどは使用しないでください。
- ・ 液体がかからないようにしてください。
- ・ 高温 / 低温の場所に保管しないでください。
- ・ 湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。

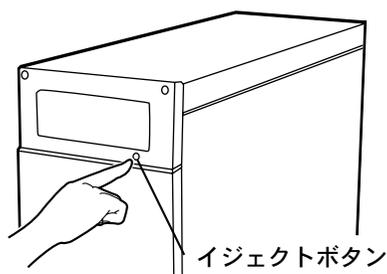
## 4

基本操作

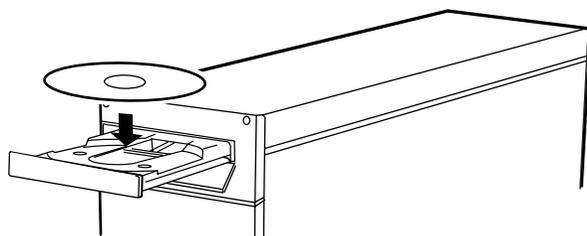
### ■ DVD/CD-ROM のセットと取り出し

#### DVD/CD-ROM のセット

1. イジェクトボタンを押します。  
ディスクをセットするトレイが出てきます。



- 2.** ディスクのレーベル面を上にして、トレイ中央に置きます。



- 3.** イジェクトボタンを押します。  
トレイが格納されます。

#### **DVD/CD-ROM の取り出し**

DVD/CD-ROM のセットと同様にイジェクトボタンを押しておこないます。

# ディスプレイの設定

## ■ ディスプレイの解像度や色数を変える

画面の解像度および表示色数の変更方法を以下に示します。

1. [スタート]-[コントロールパネル]をクリックし、【コントロールパネル】画面で[デスクトップの表示とテーマ]をクリックします。

[デスクトップの表示とテーマ]が見つからないときは、[コントロールパネル]欄の[カテゴリの表示に切り替える]をクリックしてメニューを表示します。

2. メニューの[画面解像度を変更する]をクリックします。  
[設定]タブの[画面の解像度]および[画面の色]で、ディスプレイの解像度や色数の設定を変更します。



3. 設定変更後、[OK]をクリックし、画面のメッセージに従って操作します。

## その他の機能

本製品のその他のインターフェースについての説明です。

- ・ **USB コネクタ**

コンピュータ本体の前面に2ポート（USB1.1 準拠）、背面に4ポート（USB2.0 準拠）のUSBコネクタを装備しています。ここにはUSB機器を接続することができます。

USBコネクタを使用する場合は、接続するUSB機器専用のデバイスドライバが必要な場合があります。詳細についてはUSB機器の取扱説明書を参照してください。

- ・ **パラレルコネクタ**

パラレルコネクタには、プリンタやスキャナなどを接続します。接続方法については各周辺装置の取扱説明書を参照してください。

- ・ **シリアルコネクタ**

シリアルコネクタには、シリアルコネクタ対応の周辺装置を接続します。OSからはCOM1のデバイス名で認識されています。

- ・ **ネットワークコネクタ**

ネットワークケーブルを接続して、10Base-T / 100Base-TXネットワークに接続することができます。

# 5. デジタルビデオ編集のためのセットアップ

## デジタルビデオ編集のためのセットアップ

ここでは、デジタルビデオ編集をおこなうためのコンピュータとビデオ機器の接続手順について説明します。

(実際のビデオ編集の流れについては、p.2～3を参照してください。)

### ■ デジタルビデオ機器の場合

#### 準備するもの

- ・ **コンピュータ本体**
- ・ **DV入出力端子付デジタルビデオカメラ/デッキ**  
DVStormが対応しているデジタルビデオカメラ/デッキを使用してください。
- ・ **DVケーブル (付属)**
- ・ **AVケーブル**  
デジタルビデオカメラ/デッキに付属しているものを使用してください。
- ・ **デジタルビデオカメラ専用ACアダプタ**  
デジタルビデオ編集時は、お手持ちのデジタルビデオカメラ専用のACアダプタを使用し、家庭用コンセントから電源を供給してください。
- ・ **録画済みのビデオテープ**

#### 機器の接続

DV入出力端子への接続はコンピュータの電源がオン/オフいずれの状態でもおこなうことができます。

1. デジタルビデオカメラにACアダプタを接続し、家庭用コンセントに差し込みます。またはデジタルビデオデッキの電源を入れます。
2. 録画済みのビデオテープをデジタルビデオカメラ/デッキにセットします。
3. デジタルビデオカメラ/デッキ側の「DV入出力端子」(4ピン)とコンピュータ本体前面のDV入出力端子([DV]、6ピン)を付属のDVケーブルで接続します。

## ■ VHS/S-VHS ビデオデッキなど、アナログビデオ機器の場合

### 準備するもの

- ・ コンピュータ本体
- ・ S映像または映像出力端子付ビデオカメラ/デッキ
- ・ AVケーブル  
ビデオカメラ/デッキに付属しているものを使用してください。
- ・ ビデオカメラ専用ACアダプタ  
デジタルビデオ編集時は、お手持ちのデジタルビデオカメラ専用のACアダプタを使用し、家庭用コンセントから電源を供給してください。
- ・ 録画済みのビデオテープ

### 機器の接続

1. ビデオカメラにACアダプタを接続し、家庭用コンセントに差し込みます。またはビデオデッキの電源を入れます。
2. 録画済みのビデオテープをビデオカメラ/デッキにセットします。
3. ビデオカメラ/デッキ側の「映像/音声端子（機種により名称は異なります）」と、コンピュータ本体前面の入力端子（[AV1-INPUT]）、またはコンピュータ背面の入力端子（[AV2-INPUT]）を、コネクタの色を合わせて接続します。

#### 注意点

映像入力端子とS映像入力端子は、いずれか一方のみ使用できます。

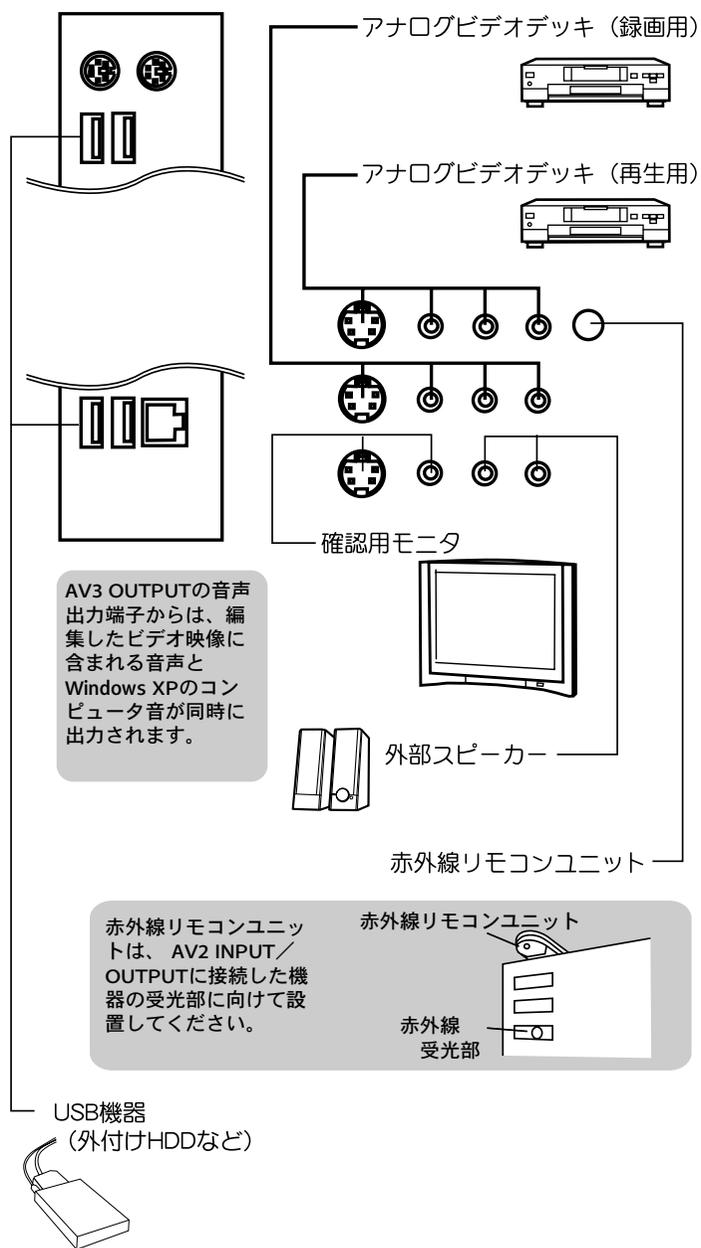
次ページで、MediaDirectorと各種機器の接続例を紹介しています。

#### 参考

コントローラ(DC-1)の接続については付属のコントローラセットアップガイドを参照してください。



## ■ 背面



# 6. ソフトウェアの起動とインストール

ここでは、本製品に付属しているソフトウェアについて簡単に説明します。  
付属ソフトウェアに関する詳細については、各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

## ■ 付属ソフトウェアの種類

本製品の付属ソフトウェアには次の2種類があります。

- ・ コンピュータにすでにインストールされていて、すぐに使うことができるもの
- ・ 付属のCD-ROMを使ってソフトウェアをインストールする必要があるもの

## ■ 付属ソフトウェアの説明

**はじめて使う** ..... ソフトウェアを使う前にインストールが必要なソフトウェアの場合、セットアップの方法を説明しています。この説明のないソフトウェアの場合は、ソフトウェアのセットアップは不要です。

**起動する** ..... ソフトウェアの起動方法を説明しています。

**再インストールする** ..... コンピュータにインストール済みのソフトウェアを再セットアップするときの方法について説明しています。

## ■ ソフトウェアのインストールについて

複数のユーザーアカウントを設定してコンピュータを使用している場合、ソフトウェアのインストールは管理者権限をもつアカウントでおこなってください。

# EIZO ソフトウェア

## ■ システム管理

### MediaDirector Setup Tool

Windows に常駐し、アナログ入力端子の切り替えやシステム音量レベルの監視、音量レベルメータの表示をおこなうソフトウェアです。

.....

起動する                      MediaDirector の電源を入れると、自動で起動します。

#### 注意

MediaDirector 使用中は、必ず MediaDirector Setup Tool を起動しておいてください。

## ■ ビデオ編集作業支援

### EIZO Navigator

MediaDirector によるビデオ編集作業の流れを説明し、操作に用いるアプリケーションをダイレクトに起動することができます。

.....

起動する                      MediaDirector の電源を入れると、自動で起動します。

## ■ アフレコ

### EIZO Narrator

動画ファイルの再生に合わせてナレーションを録音することができます。録音したナレーションは Storm Edit に取り込んで使用します。

.....

起動する                      [スタート]-[すべてのプログラム]-[EIZO]-[EIZO Narrator]をクリックします。

## ■ テレビ・ビデオデッキ操作

### EIZO Manipulator

赤外線リモコンユニットを使って、テレビやビデオデッキをMediaDirectorから遠隔操作します。

.....

起動する [スタート]-[すべてのプログラム]-[EIZO]-[EIZO Manipulator]をクリックします。

.....

再インストールする 「MediaDirector CD-ROM」をCD-ROMが利用できるドライブにセットします。

1. スタートメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[名前]に「E:¥EIZO¥GP3000¥Setup.exe」と入力して[OK]をクリックします。
2. 画面の指示に従ってインストールをすすめていきます。

#### 参考

---

MediaDirector Setup Tool、EIZO Navigator、EIZO Narrator、EIZO Manipulatorの各ソフトウェアは、一元的にインストールされます。

---

# Canopus DVStorm ソフトウェア

## ■ DVStorm 関連ソフトウェア

### Storm Edit <ビデオ編集>

デジタルビデオ機器やVHSビデオ機器などから映像を取り込んで編集するためのソフトウェアです。

.....

起動する                      [スタート]-[すべてのプログラム]-[DVStorm-RT]-[Storm Edit]をクリックします。

### Storm Video <動画キャプチャ・再生>

デジタルビデオ機器やVHSビデオ機器などから映像を取り込んだり、再生するためのソフトウェアです。

.....

起動する                      [スタート]-[すべてのプログラム]-[DVStorm-RT]-[Storm Video]をクリックします。

### Storm Audio <音声キャプチャ・再生>

デジタルビデオ機器やVHSビデオ機器などから音声を取り込んだり、再生するためのソフトウェアです。

.....

起動する                      [スタート]-[すべてのプログラム]-[DVStorm-RT]-[Storm Audio]をクリックします。

### Storm Navi <インデックスリスト作成>

DVテープの内容をリスト化して管理するためのソフトウェアです。

.....

起動する                      [スタート]-[すべてのプログラム]-[DVStorm-RT]-[Storm Navi]をクリックします。

## MPEG ソフトエンコーダ

Storm Edit に、MPEG1 / MPEG2 エンコード機能を追加します。

.....  
起動する Storm Edit を起動時に、自動的に含まれます。

.....  
再インストールする 「DVStorm2」CD-ROMの1枚目をCD-ROMが利用できるドライブにセットします。インストール画面が表示されたら、[DVStorm2 セットアップ]をクリックします。

### 参考

---

Storm Edit、Storm Video、Storm Audio、Storm Navi、MPEG ソフトエンコーダは、一元的にインストールされます。

---

### DVXplode for DVStorm < 3D トランジションエフェクト >

Storm Edit に 3D のトランジション効果を追加するためのソフトウェアです。

.....  
起動する Storm Edit を起動時に、自動的に含まれます。

.....  
再インストールする 「DVStorm2」CD-ROMの2枚目をCD-ROMが利用できるドライブにセットします。インストール画面が表示されたら、[DVXplode for DVStorm]をクリックします。

### 3DRT トランジション < 3D トランジションエフェクト >

Storm Editに3Dのリアルタイムトランジション効果を追加するためのソフトウェアです。

.....  
起動する Storm Edit を起動時に、自動的に含まれます。

.....  
再インストールする 「DVStorm2」CD-ROMの2枚目をCD-ROMが利用できるドライブにセットします。インストール画面が表示されたら、[3DRT トランジション]をクリックします。

### 3D Picture in Picture トランジション < 3D トランジションエフェクト >

Storm Edit に 3D のリアルタイム Picture in Picture トランジション効果を追加するためのソフトウェアです。

.....  
起動する Storm Edit を起動時に、自動的に含まれます。

.....  
再インストールする 「DVStorm2」CD-ROMの2枚目をCD-ROMが利用できるドライブにセットします。インストール画面が表示されたら、[3D Picture in Picture トランジション]をクリックします。

## 付属ソフトウェア

### ■ タイトル作成

#### Ulead COOL 3D

立体的で動きのあるタイトルを作成することができます。作成したタイトルを Storm Edit に取り込んで使用します。

はじめて使う

「DVStorm2」CD-ROMの2枚目をCD-ROMが利用できるドライブにセットします。インストール画面が表示されたら、[COOL 3D]をクリックします。

起動する

[スタート]-[すべてのプログラム]-[Ulead COOL 3D \*\*\*]-[Ulead COOL 3D \*\*\*] をクリックします。

#### 参考

「\*\*\*」はCOOL3Dソフトウェアのバージョンを表しています。

## 6

## ■ プレーヤー／ビューワー

### InterVideo WinDVD

InterVideo WinDVD は、Storm Edit で作成した MPEG2 動画ファイルや DVD ビデオを再生するためのソフトウェアです。

.....  
起動する [スタート]-[すべてのプログラム]-[InterVideo WinDVD 4]-  
[InterVideo WinDVD 4]をクリックします。

.....  
再インストールする 「WinDVD」CD-ROMをCD-ROMが利用できるドライブにセッ  
トします。

1. CD-ROMをセットすると、自動的にインストール画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールをすすめていきます。
2. インストールの終了後に、WinDVDのアップデートをおこないます。「MediaDirector CD-ROM」をCD-ROMが利用できるドライブにセットします。
3. スタートメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[名前]に「E:¥WinDVD4UPDATE¥WinDVD4UPDATE.exe」と入力して[OK]をクリックします。
4. 画面の指示に従ってインストールをすすめていきます。

## Adobe Acrobat Reader

Adobe Acrobat Reader は、PDF 形式のドキュメントファイルを閲覧するためのソフトウェアです。

.....

起動する [スタート]-[すべてのプログラム]-[Acrobat Reader \*\*\*]をクリックします。

.....

再インストールする 「DVStorm2」CD-ROMの2枚目をCD-ROMが利用できるドライブにセットします。インストール画面が表示されたら、[Adobe Acrobat Reader]をクリックします。

### 参考

「\*\*\*」はAcrobat Readerソフトウェアのバージョンを表しています。

## ■ 書き込み（ライティング）ツール

### Aplix WinCDR

WinCDR は、CD-R/RW にデータや音楽を書き込むためのソフトウェアです。

.....

起動する [スタート]-[すべてのプログラム]-[WinCDR]-[WinCDR]をクリックします。

.....

再インストールする Aplix WinCDR は「MediaDirector CD-ROM」に収録されています。Aplix WinCDR をインストールするときは、「MediaDirector CD-ROM」をCD-ROMが利用できるドライブにセットします。WinCDR のインストール方法については、CD-ROM 内の EIZOR readme.txt を参照してください。

# 7. MediaDirectorの再セットアップ

ここでは、MediaDirectorの再セットアップの手順について説明します。

## ■ 再セットアップの流れ

### 注意点

- ・ ハードディスクドライブのフォーマットや、Windows XPを再インストールする場合は、付属の「Windows XP Home Edition ファーストステップガイド」などを参照してセットアップをおこなってください。
- ・ 上記のセットアップをおこなった場合、MediaDirectorは購入時とまったく同じ状態には戻りませんので、あらかじめご了承ください。

## 1 各種ドライバのインストール

チップセット、オーディオ、LAN、グラフィックスボードのドライバをインストールします。

## 2 DVStormドライバのインストール

DVStormドライバをインストールします。

## 3 EIZOソフトウェアのインストール

MediaDirectorを正しく動作させるために、EIZOソフトウェアをインストールします。

## 4 DVStormソフトウェアのインストール

Storm EditなどのDVStormソフトウェアをインストールします。

## 5 DVStormソフトウェアのアップデート

DVStormソフトウェアのアップデートをおこないます。

## 6 初期設定をする

MediaDirectorを使用するための初期設定をおこないます。

## 各種ドライバのインストール

Windows XPに、MediaDirectorに装備している各機器のドライバをインストールします。

### チップセットドライバ

1. 「MediaDirector CD-ROM」をCD-ROMが読み取り可能なドライブにセットします。
2. [スタート]-[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[名前]に「E:¥drivers¥inf¥infinst\_enu.exe」と入力して[OK]をクリックします。
3. 画面の指示に従ってインストールをすすめていきます。インストールが終了したら、コンピュータを再起動します。
4. 続いて、[スタート]-[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[名前]に「E:¥drivers¥ide¥iata\_enu.exe」と入力して[OK]をクリックします。
5. 画面の指示に従ってインストールをすすめていきます。インストールが終了したら、コンピュータを再起動します。

### オーディオドライバ

1. 「MediaDirector CD-ROM」をCD-ROMが読み取り可能なドライブにセットします。
2. [スタート]-[コントロールパネル]をクリックします。【コントロールパネル】画面で[パフォーマンスとメンテナンス]-[コンピュータの基本的な情報を表示する]をクリックします。【システムのプロパティ】画面が表示されたら、[ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]をクリックして開きます。
3. リストの中から[その他のデバイス]-[マルチメディアオーディオコントローラ]をダブルクリックします。【マルチメディアオーディオコントローラのプロパティ】画面が表示されたら[ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]をクリックします。

4. 【ハードウェアの更新ウィザードの開始】画面が表示されたら、[一覧または特定の場所からインストールする]を選択して[次へ]をクリックします。[次の場所で最適のドライバを検索する]を選択し、[リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索]にチェックを付けて、[次へ]をクリックします。
5. 【ハードウェアの更新ウィザードの完了】画面が表示されたら、[完了]をクリックし、コンピュータを再起動します。

## LAN ドライバ

1. 「MediaDirector CD-ROM」を CD-ROM が読み取り可能なドライブにセットします。
2. [スタート]-[コントロールパネル]をクリックします。【コントロールパネル】画面で[パフォーマンスとメンテナンス]-[コンピュータの基本的な情報を表示する]をクリックします。【システムのプロパティ】画面が表示されたら、[ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]をクリックして開きます。
3. リストの中から[その他のデバイス]-[イーサネットコントローラ]をダブルクリックします。【イーサネットコントローラのプロパティ】画面が表示されたら[ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]をクリックします。
4. 【ハードウェアの更新ウィザードの開始】画面が表示されたら、[一覧または特定の場所からインストールする]を選択して[次へ]をクリックします。[次の場所で最適のドライバを検索する]を選択し、[リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索]にチェックを付けて、[次へ]をクリックします。
5. 【ハードウェアの更新ウィザードの完了】画面が表示されたら、[完了]をクリックし、コンピュータを再起動します。

## グラフィックスボードドライバ

1. 「ELSA Driver CD-ROM」を CD-ROM が読み取り可能なドライブにセットします。
2. インストール画面が表示されたら、[ドライバとツールのインストール]をクリックします。
3. 画面の指示に従ってインストールをすすめていきます。インストールが終了したら、コンピュータを再起動します。

## DVStorm ドライバのインストール

DVStorm ドライバをインストールします。

1. 「DVStorm2」 CD-ROM の 1 枚目を CD-ROM が読み取り可能なドライブにセットします。
2. [スタート]-[コントロールパネル]をクリックします。【コントロールパネル】画面で[パフォーマンスとメンテナンス]-[コンピュータの基本的な情報を表示する]をクリックします。【システムのプロパティ】画面が表示されたら、[ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]をクリックして開きます。
3. リストの中から[その他のデバイス]-[マルチメディアコントローラ]をダブルクリックします。【マルチメディアコントローラのプロパティ】画面が表示されたら、[ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]をクリックします。
4. 【ハードウェアの更新ウィザードの開始】画面が表示されたら、[一覧または特定の場所からインストールする]を選択して[次へ]をクリックします。[次の場所で最適なドライバを検索する]を選択し、[リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索]にチェックを付けて、[次へ]をクリックします。【ハードウェアのインストール】画面が表示されたら[続行]をクリックします。
5. 【ハードウェアの更新ウィザードの完了】画面が表示されます。[完了]をクリックし、コンピュータを再起動します。

## EIZO ソフトウェアのインストール

MediaDirector を正しく動作させるためには、EIZO ソフトウェアのインストールが必要です。

インストール手順については「6. ソフトウェアの起動とインストール」(p.41) を参照してください。

## DVStorm ソフトウェアのインストール

DVStorm ソフトウェアをインストールします。

インストール手順については、「6. ソフトウェアの起動とインストール」(p.41) を参照してください。

## DVStorm ソフトウェアのアップデート

DVStorm ソフトウェアのアップデートをおこないます。

1. 「DVStorm2」CD-ROM の 2 枚目を CD-ROM が読み取り可能なドライブにセットします。
2. [スタート]-[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[名前]に「E:¥Patch¥DVStorm2¥DVStorm2Update200a.exe」と入力して[OK]をクリックします。
3. 画面の指示に従ってインストールをすすめていきます。インストールが終了したら、コンピュータを再起動します。
4. 続いて、[スタート]-[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[名前]に「E:¥Patch¥3D\_RT¥DS2\_3D\_Update\_200a.exe」と入力して[OK]をクリックします。
5. 画面の指示に従ってインストールをすすめていきます。インストールが終了したら、コンピュータを再起動します。

## 初期設定

ソフトウェアをインストールした後、MediaDirectorでビデオ編集をおこなうための設定をします。

### ■ Windows XP の設定

#### 画面のプロパティ

##### 注意点

スクリーンセーバーを使用すると、DVStorm が正しく動作しなくなる場合があるため、スクリーンセーバーを無効にします。

1. [スタート]-[コントロールパネル]をクリックし、【コントロールパネル】画面で[デスクトップの表示とテーマ]をクリックします。【デスクトップの表示とテーマ】画面で[スクリーンセーバーを選択する]をクリックします。
2. [スクリーンセーバー]を[なし]に設定して[OK]をクリックします。

## ■ DVStorm 関連の初期設定

DVStorm関連ソフトウェアの設定をMediaDirectorのシステム構成にあわせて変更します。

### 参考

各設定の詳細については、付属の「DVStorm2 ユーザーズマニュアル」を参照してください。

## テンポラリドライブの指定

1. Storm Edit を起動します。
2. [設定]メニューから[編集時の初期値設定]をクリックします。
3. 【Edit Setting】画面が表示されたら、[テンポラリドライブの指定]タブをクリックします。
4. 標準で「C」となっているところをプルダウンメニューから「D」を選択して変更します。[追加]をクリックし、[OK]をクリックして画面を閉じます。

## 再生バッファの設定

1. Storm Edit を起動します。
2. [設定]メニューから[DVStormのプロパティ]をクリックします。
3. 【DVStorm-RTのプロパティ】画面が表示されたら、[詳細設定]タブをクリックします。
4. [バッファサイズ]をMediaDirectorに搭載しているメモリサイズにあわせて変更し、[OK]をクリックします。  
  
(例)  
メモリを 256MB 搭載している場合は、[3 秒 (256MB)]に設定します。メモリを 384MB 以上搭載している場合は、[5 秒 (384MB)]に設定してください。
5. [新しい設定を有効にするためにコンピュータを再起動します]というメッセージ画面が表示されたら、[OK]をクリックしてMediaDirector を再起動します。

# 8. システムの拡張

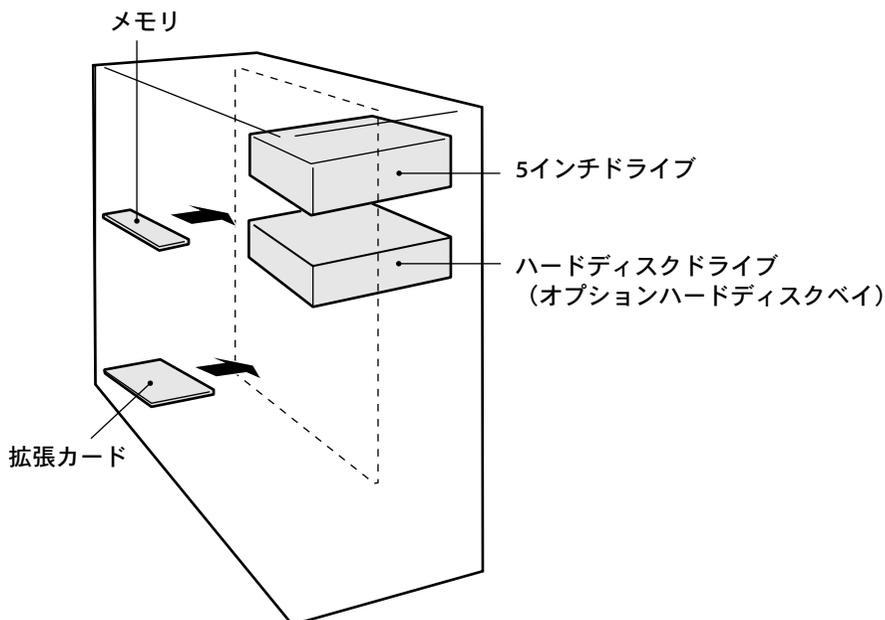
ここでは、コンピュータに内蔵装置を増設する方法について説明します。

## 拡張できる装置

### ポイント

- ・ 本製品は、工場出荷状態で多数の内蔵装置を搭載しており、その状態で最適に動作するようにシステムを設定しています。そのため内蔵装置の増設により、システム資源の減少やIRQの競合などが発生し、正常に動作しなくなる場合があります。
- ・ 本書では、拡張カード、メモリおよび内蔵ドライブの取り付け方法について説明していますが、これらの操作および作業については、株式会社ナナオは保証していません。お客様自身が作業されたことが原因で発生する故障については、無償修理の対象外とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

コンピュータには、以下の内蔵装置を増設することができます。



## 作業上の注意

### 警告

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>● 作業を始める前に、コンピュータおよび接続している周辺装置の電源を切り、ケーブルを抜く<br/>そのまま作業を始めると、故障や感電の原因となります。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>● 内部のケーブルや装置を傷つけたり、加工したりしない。<br/>故障や火災、感電の原因となります。</li></ul> |
| <ul style="list-style-type: none"><li>● 電源ユニットを分解しない<br/>故障や火災、感電の原因となります。</li></ul>  |  |

### 注意

- 内部が十分冷えてから作業する  
電源を切った直後は、コンピュータ本体内部の部品が高温になっており、触れるとやけどの原因となります。内部が冷えるまで10分ほど待ってから作業をはじめてください。

## 注意点

- ・ コンピュータ本体の筐体や内部の基板、取り付ける装置には、半田付けした部分など、金属が剥き出しになっています。これらの部分は、人体に発生する静電気によって損傷を受ける場合があります。取り扱う前に、一度金属質のものに手を触れて静電気を放電してください。
- ・ システム拡張時は、コンピュータ本体内部の基板表面や半田付けの部分に触れないように、金属の部分や基板の縁を持つようにしてください。
- ・ ハードディスクを分解したり、解体しないでください。
- ・ ハードディスクを以下のような場所に保管しないでください。
  - 極端に温度変化が激しい場所
  - 直射日光のあたる場所や発熱器具のそば
  - 衝撃や振動の加わる場所
  - 磁気の強い場所
- ・ ハードディスクドライブアクセスランプ点灯中に、コンピュータの電源を切ったり、リセットしないでください。
- ・ ハードディスクベイのオプションハードディスクの抜き差しは、必ずコンピュータの電源を切った状態でおこなってください。また、電源が入った状態で、ハードディスクベイのロックおよび解除をおこなわないでください。

## サイドカバーの取り外し/取り付け

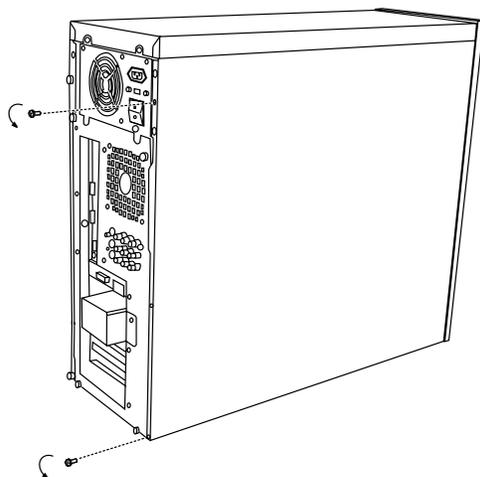
内蔵装置を取り付けるときは、コンピュータ本体のサイドカバーを取り外す必要があります。

### ■ サイドカバーの取り外し

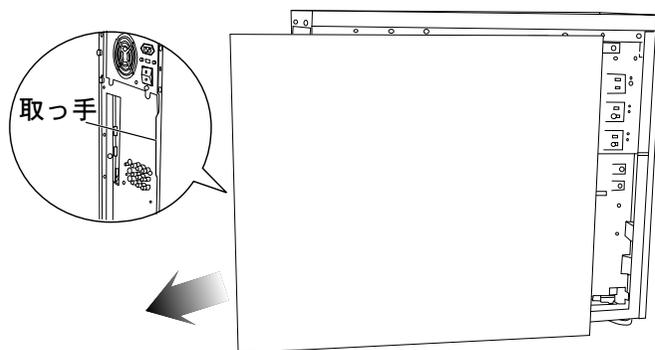
コンピュータ前面を正面として左側のサイドカバーを取り外します。

1. コンピュータ本体の電源を切ります。
2. コンピュータ本体に接続されているケーブルをすべて取り外します。

- 3.** コンピュータ背面のネジ（2本）を取り外します。



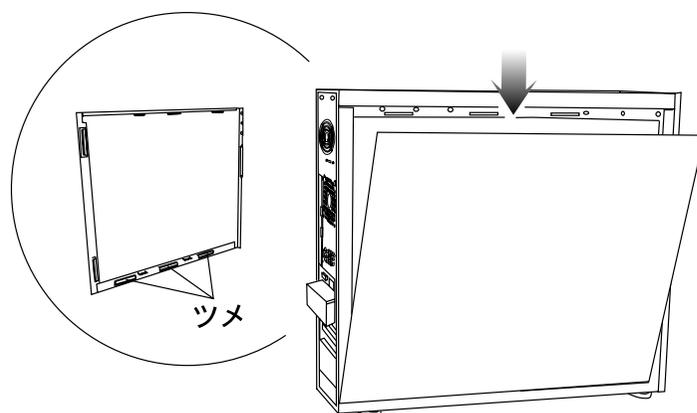
- 4.** サイドカバーを取り外します。  
取っ手を持ってサイドカバーをコンピュータ本体後側に少しスライドさせ、手前に引いて取り外します。



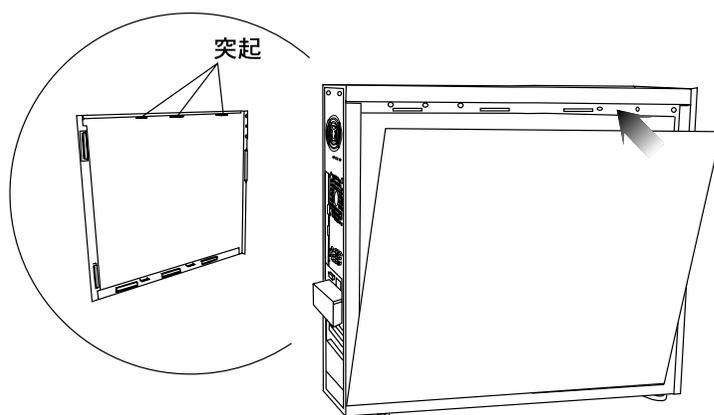
## ■ サイドカバーの取り付け

サイドカバーの取り付けは、以下の手順に従っておこないます。

1. サイドカバーをコンピュータ本体に取り付けます。  
図に示すように、コンピュータ本体の筐体の溝にサイドカバーのツメを差し込み、上側からゆっくりと下ろします。サイドカバーを下ろすときに、コンピュータ本体内部のケーブルなどははさみ込まないように注意してください。



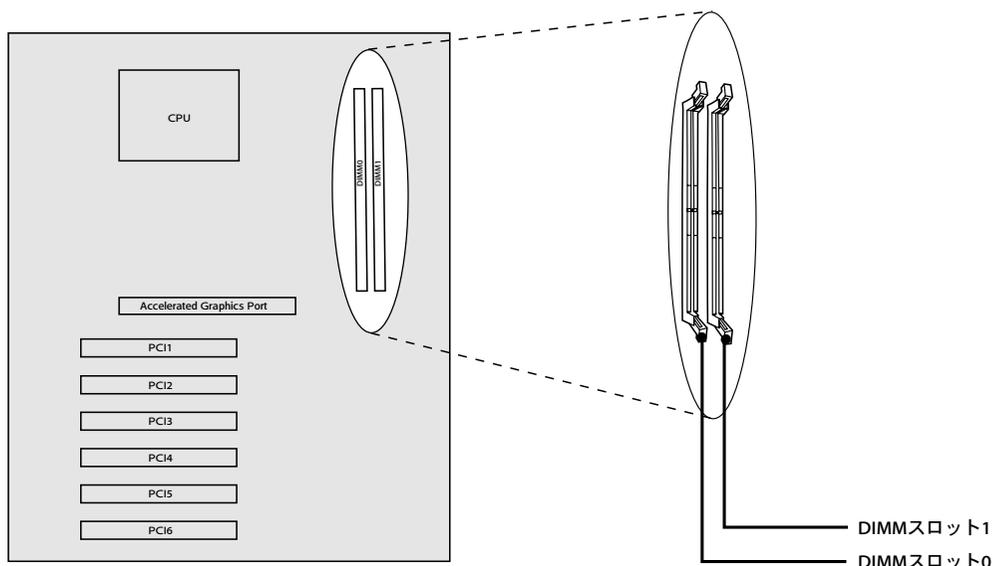
2. サイドカバー上部の突起をコンピュータ本体の穴に差し込みます。



3. サイドカバーをコンピュータ前面方向へスライドさせ、取り付けます。
4. コンピュータ背面のネジ穴（2箇所）を固定します。

## メモリの取り付け/取り外し

コンピュータのメモリは、マザーボードの DIMM スロットに取り付けます。



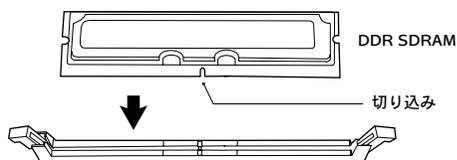
### ■ メモリの仕様

コンピュータには、最大2枚のメモリ（DDR SDRAM）を取り付けることができます。本製品には、工場出荷時点で256MBのDDR SDRAMが1枚、標準で取り付けられています。

本製品で使用可能なメモリについては、エイゾーサポートまでお問い合わせください。

## ■メモリの取り付け

1. サイドカバーを取り外します (→ p.59 参照)。
2. 増設する DDR SDRAM を DIMM スロット 1 に取り付けます。  
基板の切り込みと、DIMM スロットの仕切りの向きを確認して、DIMM スロットに差し込みます。完全に差し込むとレバーが閉じて、メモリが固定されます。



3. サイドカバーを取り付けます (→ p.61 参照)。

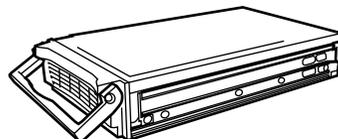
## ■メモリの取り外し

メモリの取り外しは、取り付けの逆の手順でおこないます。DIMM スロットのレバーを開くと、メモリを取り外すことができます。

## ハードディスクドライブ（HDD）の増設

本製品にはオプションハードディスク取り付けのためのベイが1基、装備されています。

別売のオプションハードディスクをお求めの上、ハードディスクを増設してください。



## 拡張カードの取り付け

コンピュータの拡張スロットの仕様と、拡張カードの取り付け方法について説明します。

### ポイント!

本製品には、工場出荷状態で既に2枚の拡張カードを搭載しています。そのためシステム拡張時のシステム資源には限りがありますので、拡張カードを増設する場合は十分留意して実施してください。

### ■ 拡張スロットの仕様

コンピュータにはAGPスロットが1つ、PCIスロットが6つあります。

各スロットの仕様は次のとおりです。

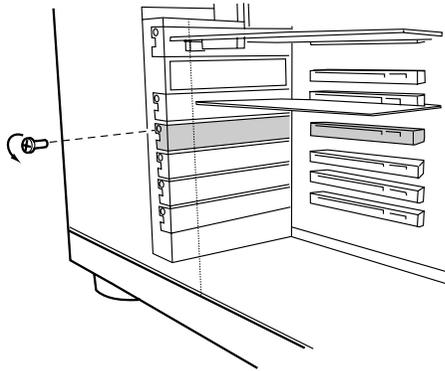
スロット番号	搭載状況（GP3000）
AGPスロット	搭載済み（NVIDIA GeForce4 MX440-SE）
PCIスロット1	空き<増設不可>
PCIスロット2	搭載済み（Canopus DVStorm2）
PCIスロット3	空き
PCIスロット4	空き
PCIスロット5	空き
PCIスロット6	空き

## ■ 拡張カードの取り付け方法

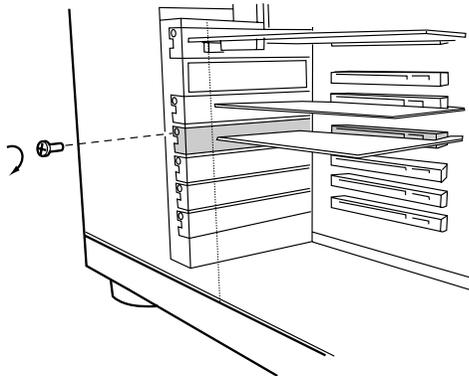
### ポイント!

作業を始める前に、拡張カードに添付のマニュアルを必ず参照してください。

1. サイドカバーを取り外します (→p.59 参照)。
2. 拡張カードを搭載するスロットの、スロットカバーを取り外します。  
ネジを外して、スロットカバーを取り外します。



3. 拡張カードをコネクタにしっかりと取り付け、手順2で取り外したネジで固定します。



4. サイドカバーを取り付けます (→p.61 参照)。

## その他のデバイスドライブの取り付け

本製品には、さらに5インチドライブなどを取り付けることができます。

### ■ 5インチドライブ取り付け時の留意事項

- ・ **前面パネルを取り外す必要があります。**  
5インチドライブを取り付けるベイの前面パネルを取り外す必要があります。前面パネルは、両側からネジで固定されています。サイドカバーを外し、両側のネジを外して、前面側に取り外すことができます。
- ・ **取り付けるときは両側からネジで固定してください。**  
5インチドライブを取り付けるときは、必ず両側からネジで固定してください。

# 9. トラブルシューティング

ここでは、MediaDirector を使用中に問題が発生したときの対処について説明します。周辺機器に関するトラブルについては、各機器に添付の取扱説明書もあわせて参照してください。

MediaDirector ..... 1. ~ 3.  
 キーボード/マウス ..... 4. ~ 5.  
 フロッピーディスク ..... 6. ~ 8.  
 ハードディスクドライブ ..... 9.  
 DVD-ROM/CD-ROM ほかのドライブ ..... 10.  
 その他 ..... 11.

症状	チェックポイント/対処方法
1. 電源が入らない/前面の電源ランプがつかない	<input type="checkbox"/> MediaDirector の電源コードは、電源コンセントにしっかりと接続されていますか。(→ p.19) <input type="checkbox"/> MediaDirector 本体背面の主電源スイッチはオンになっていますか。(→ p.20)
2. ハードディスクアクセスランプがつかない	<input type="checkbox"/> MediaDirector が故障している可能性があります。販売店またはエイゾーサポートまでお問い合わせください。
3. 電源を入れてWindowsを起動中にエラーメッセージが表示される	<input type="checkbox"/> 起動時の自己診断テストの結果、MediaDirector のハードウェアに異常が発生している可能性があります。販売店またはエイゾーサポートまでお問い合わせください。
4. キーボードで入力した文字が表示されない/マウスカーソルが動かない	<input type="checkbox"/> キーボード/マウスは正しく接続されていますか。(→ p.19) <input type="checkbox"/> プログラムが停止していませんか。[Ctrl]+[Alt]+[Del] キーでリセットしてください。画面にメッセージが表示された場合は、その指示に従ってください。
5. マウスの動きが悪い	<input type="checkbox"/> マウスをクリーニングしてみてください。(→ p.70)

症状	チェックポイント/対処方法
6. フロッピーディスクが正常に読み書きできない	<input type="checkbox"/> フロッピーディスクが異常の可能性があります。別のフロッピーディスクで読み書きを試してみてください。 <input type="checkbox"/> 別のフロッピーディスクでも読み書きできない場合は、フロッピーディスクドライブが異常の可能性があります。販売店またはエイゾーサポートまでお問い合わせください。
7. フロッピーディスクへの書き込みができない	<input type="checkbox"/> フロッピーディスクがライトプロテクトの状態になっていませんか。いったんフロッピーディスクを取り出し、書き込み可能かどうか確認してください。
8. フロッピーディスクドライブから異常な音をする	<input type="checkbox"/> フロッピーディスクドライブに異常がある可能性があります。販売店またはエイゾーサポートまでお問い合わせください。
9. 特定のファイルが読み書きできない	<input type="checkbox"/> ファイルデータが壊れている可能性があります。ハードディスクドライブ関連ユーティリティなどで調べてみてください。
10. CD-ROM/DVDデータが読み込めない/CD-R/CD-RW/DVD-ROMデータの読み書きができない	<input type="checkbox"/> CD-ROM/CD-R/CD-RW/DVD/DVD-ROMは正しくドライブにセットしてありますか。 <input type="checkbox"/> CD-ROM/CD-R/CD-RW/DVD/DVD-ROMは汚れていませんか。 <input type="checkbox"/> DVDの場合、DVDメディアとMediaDirectorのDVD-ROMドライブの地域コードの設定を確認してみてください。 <input type="checkbox"/> 傷がついていたり、変形したCD-ROM/CD-R/CD-RW/DVD/DVD-ROMは使用しないでください。
11. スピーカーから音が聞こえない	<input type="checkbox"/> スピーカーのボリュームが最小になっていませんか。

# 10. お手入れ

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも、定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。

お手入れは9ページの「使用上の注意」をよく読んでから始めてください。

## 注意点

クリーニングの際には溶剤や薬品（シンナーやベンジン、ワックス、アルコールその他研磨クリーナーなど）を使用しないでください。本製品をいためる原因となります。

## 参考

お手入れの際は、本製品に付属のScreenCleanerをお使いいただくことをおすすめします。

### ■ コンピュータ

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。（使用不可の洗剤については上記の注意を参照してください。）

### ■ キーボード

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。（使用不可の洗剤については上記の注意を参照してください。）

キーのすきまにほこりやごみが入ったときは、掃除機などで吸い出してください。

### ■ マウス（表面）

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。（使用不可の洗剤については上記の注意を参照してください。）

### ■ ディスプレイ

### ■ その他の機器

各機器に付属の取扱説明書を参照してください。

## ■ マウス（内部）

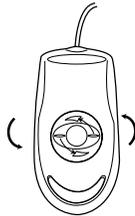
マウスのローラーやボールに汚れがたまると、マウスの動きが悪くなります。マウスは定期的にクリーニングするようにしてください。

### 注意点

マウスボールをクリーニングするときは、コンピュータの電源を切って、マウスをコンピュータから外してからおこなってください。

### 1. マウスの裏ぶたを取り外します。

マウス底面にある裏ぶたを、矢印の方向に回して取り外します。

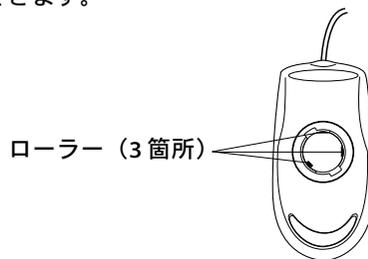


### 2. マウスボールを取り出します。

マウスをひっくり返し、ボールを取り出します。マウスボールの汚れは柔らかい布で拭き取ります。汚れが落ちにくい場合は、中性洗剤わずかにしみ込ませた柔らかい布で拭きます。

### 3. マウス内部をクリーニングします。

マウス内部のローラー（3箇所）を水でわずかにしめらせた綿棒で拭きます。綿棒の先でローラーを回しながら、ていねいに汚れを拭き取ってください。また、マウス内部のほこりを取りのぞきます。



### 4. ボール、裏ぶたを取り付けます。

ボールとマウスの内部を十分乾燥させたら、ボールと裏ぶたを取り付けます。

## ■ フロッピーディスクドライブ

フロッピーディスクドライブは、長い間使用しているとヘッド（データを読み書きする部分）が汚れてきます。ヘッドが汚れると、フロッピーディスクに記録したデータを正常に読み書きできなくなります。市販のフロッピーディスクドライブ専用のクリーニングディスクを使ってクリーニングしてください。

## ■ DVD-ROM その他の光学式ドライブ

DVD-ROM その他の光学式ドライブは、長い間使用しているとデータを読み取る部分のレンズが汚れてきます。レンズが汚れると、ディスクからデータを正常に読むことができなくなります。市販のDVD-ROM ドライブ専用のクリーニングディスクを使ってクリーニングしてください。

# 11. 仕様

## ■ GP3000

商品名	MediaDirector GP3000-A	
プロセッサ	Intel Celeron 1.8GHz	
キャッシュメモリ	1次-12 K $\mu$ 命令実行トレースキャッシュ、8KBデータキャッシュ 2次-128KB (CPU内蔵)	
チップセット	Intel 82845PE MCH / Intel 82801 DB ICH4	
プロセッサバスクロック	400 MHz	
メインメモリ (標準/最大)	256 MB / 2 GB *1 (DDR SDRAM, DDR266対応)	
拡張メモリスロット (空き)	DIMMスロット×2 (1)	
グラフィックス	グラフィック	NVIDIA GeForce4 MX440-SE
	アクセラレータ	(VGA D-Subミニ15ピン×1)
	ビデオメモリ	64MB (DDR SDRAM)
	解像度 (最大) *2	2048×1536
	表示色 (最大)	約1677万色
フロッピーディスクドライブ	3.5型2モード (1.44MB/720KB) *3×1	
ハードディスク ドライブ*4	システム用	約10 GB (Cドライブ) <Ultra ATA/100>
	編集用	約70 GB (Dドライブ) <Ultra ATA/100>
CD-R/RW DVD-ROMドライブ	書込み：最大32倍速 (CD-R) / 最大10倍速 (CD-RW) 読み出し：最大16倍速 (DVD-ROM) / 最大40倍速 (CD-ROM/R) / 最大32倍速 (CD-RW)	
オーディオ機能	サウンド	オンボードAC97 準拠オーディオ
	内蔵スピーカー	アンプ内蔵ステレオフェーズドメイン方式 (40×28 mm 2個) アンプ出力：2W+2W 周波数特性：150Hz～20kHz
入力装置	キーボード	日本語109キー配列 PS/2タイプ
	マウス	スクロール機能付きホイールマウス PS/2タイプ
	コントローラ	デジタルビデオ編集用ジョグコントローラDC-1
DVキャプチャー機能	Canopus DVStorm2	
内蔵LAN機能	100 Base-TX / 10 Base-T 対応	
5インチドライブベイ (空き)	4スロット (2)	
ハードディスク増設用スロット (空き) *5	1スロット (1)	
3.5インチドライブベイ (空き)	1スロット (0)	
3.5インチHDDベイ (空き)	1スロット (0)	
拡張スロット (空き)	AGP×1 (0)、PCI×6 (4) *6	
電源	AC100V±10% (50/60 Hz)	
消費電力	本体標準構成時 70 W (最大 135 W)	
温湿度条件	5～35℃、30～80% (ただし、結露しないこと)	
外形寸法	幅196 mm×高さ484 mm×奥行531.5 mm (本体、突起部含まず)	
重量	約14 kg	

(続く)

(続き)

商品名	MediaDirector GP3000-A	
インストールソフトウェア	MediaDirector Setup Tool, EIZO Navigator、EIZO Narrator、EIZO Manipulator、 Canopus Storm Edit/Storm Video/Storm Audio/Storm Navi /DVXplode for DVStorm/3DRT/3D Picture in Picture /MPEGソフトエンコーダ/MEDIACRUISE、 Aplix WinCDR、InterVideo WinDVD、Apple QuickTime Player、 Adobe Acrobat Reader、 DC-1ソフトウェア	
バンドルソフトウェア	Ulead COOL 3D、 Canopus Premiere Editプラグイン/After Effectsプラグイン /Photoshop Video Outプラグイン/Lightwave 3D Video Outプラグイン	
サポートOS	Windows XP Home Edition Service Pack1	
外部接続端子	前面	- USB 1.1 コネクタ×2 - DV入出力：IEEE1394 (i.LINK 6ピン) - アナログビデオ入力：RCAピンジャック×1、S-VIDEO×1 - アナログオーディオ入力：RCAピンジャック ステレオ1系統 - マイク入力×1 (モノラル標準ジャック) - ヘッドホン出力×1 (ステレオ標準ジャック)
	背面	- キーボードコネクタ×1、マウスコネクタ×1 (PS/2) - パラレルコネクタ×1 (D-Sub25ピン) - シリアルコネクタ×1 (D-Sub9ピン) - ディスプレイコネクタ×1 (D-Subミニ15ピン) - USB 2.0 コネクタ×4 - LANコネクタ×1 (RJ-45) - アナログビデオ入力：RCAピンジャック×1、S-VIDEO×1 - アナログオーディオ入力：RCAピンジャックステレオ1系統 - アナログビデオ出力：RCAピンジャック×2、S-VIDEO×2 - アナログオーディオ出力：RCAピンジャックステレオ2系統 - 赤外線リモコンユニット用コネクタ×1

\*1 標準実装されているメモリをすべて取り外し、1GBメモリモジュールを2枚取り付けた場合です。

\*2 本体から出力可能な表示モードです。お使いのディスプレイによっては表示できない場合があります。

\*3 720KBの読み書きは可能ですが、フォーマットはできません。

\*4 1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。Windowsのシステムから認識できる容量は、Cドライブ約9.7GB、  
Dドライブ約64GBとなります。

\*5 増設用ハードディスクスロットは、別売の増設ハードディスクユニット専用です。

\*6 ボード長が20cmを超えるPCIボードは装着できません。

## ■ 解像度

MediaDirector GP3000のグラフィックスボードは、最大2048×1536まで対応しています。

表示できる解像度は接続するディスプレイにより異なります。

### 参考

---

ディスプレイがVESA DDC 2Bに対応している場合は、コンピュータの起動時に自動で適切な解像度が選択され、表示することができます。

---

お手持ちのディスプレイでデジタルビデオ編集をするために最適な解像度の設定は次のとおりです。

### CRTディスプレイ

ディスプレイのサイズをもとに、以下を目安にして解像度を設定してお使いください。

15型 ～ 17型	1024 × 768 ～ 1280 × 1024
19型 ～ 21型	1280 × 1024 ～ 1600 × 1200

### LCDディスプレイ

パネル解像度（ディスプレイの推奨解像度）に設定してお使いください。

# 12. さくいん

## A

Adobe Acrobat Reader .....	49
Aplix WinCDR .....	49

## C

Canopus DVStorm ソフトウェア .....	44
3D Picture in Picture トランジション .....	46
3DRT トランジション .....	46
DVXplode for DVStorm .....	46
MPEG ソフトエンコーダ .....	45
Storm Audio .....	44
Storm Edit .....	44
Storm Navi .....	44
Storm Video .....	44

## E

EIZO ソフトウェア .....	42
EIZO Manipulator .....	43
EIZO Narrator .....	42
EIZO Navigator .....	42
EIZO ソフトウェアのインストール .....	54

## I

InterVideo Win DVD .....	48
--------------------------	----

## M

MediaDirector Setup Tool .....	42
MediaDirector の再セットアップ .....	50
DVStorm ソフトウェアのアップデート .....	54
DVStorm ソフトウェアのインストール .....	54
DVStorm ドライバのインストール .....	53

## U

Ulead COOL 3D .....	47
---------------------	----

## W

Windows の準備 .....	22
MediaDirector を複数のユーザーで使う .....	27
Windows XP のセットアップ .....	22
Windows XP のライセンス認証をおこなう .....	25

## ア

アクセスランプ .....	16
アフターサービス .....	77

## エ

絵表示について .....	8
---------------	---

## オ

お手入れ .....	69
DVD-ROM その他の光学式ドライブ .....	71
キーボード .....	69
フロッピーディスクドライブ .....	71
マウス (内部) .....	70
マウス (表面) .....	69

## カ

各種ドライバのインストール .....	51
各部の名称 .....	14

## キ

基本操作 .....	29
DVD/CD-ROM のセット/取り出し .....	33
キーボードの使いかた .....	29
ディスプレイの設定 .....	35
フロッピーディスクのセット/取り出し .....	31
マウスの使いかた .....	30

## シ

システムの拡張 .....	57
仕様 .....	72
使用上の注意 .....	9
初期設定 .....	55
DVStorm 関連の初期設定 .....	56
Windows XP の設定 .....	55

## セ

接続手順 .....	18
設置と接続 .....	18
電源の入れかた .....	20
電源の切りかた .....	21

## ソ

ソフトウェアの起動とインストール .....	41
------------------------	----

## タ

正しくご使用いただくために .....	12
---------------------	----

## テ

デジタルビデオ編集のためのセットアップ	
37	

## ト

トラブルシューティング .....	67
-------------------	----

## ハ

はじめにおよみください .....	6
-------------------	---

## ヒ

ビデオ編集の流れ .....	2
----------------	---

## ホ

本書の表記について .....	6
-----------------	---

# アフターサービス

本製品のサポートに関してご不明な場合は、エイゾーサポートにお問い合わせください。

## エイゾーサポート「PC専用ホットライン」

TEL (03) 3452-2570      FAX (076) 274-2416

TEL (076) 274-2433

## エイゾーサポートネットワーク株式会社

〒924-8566 石川県松任市下柏野町153

TEL (076) 274-2433      FAX (076) 274-2416

\* 営業時間 / 月曜日～金曜日（祝祭日及び弊社休日を除く）9:30～17:30

## 保証書・保証期間について

- ・ 取扱説明書裏表紙に保証書を添付しております。保証書に所定事項を記入し、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- ・ 保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
- ・ 当社では、この製品の補修用部品（性能の機能を維持するために必要な部品）を製造終了後、最低5年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、エイゾーサポートにご相談ください。
- ・ お早めにユーザー登録をされることをおすすめいたします。（登録方法については、80ページを参照してください。）

## 修理を依頼されるとき

- ・ **保証期間中の場合**

保証書の規定に従い、エイゾーサポートにて修理をさせていただきます。お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご連絡ください。

- ・ **保証期間を過ぎている場合**

お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

- ・ **データのバックアップのお願い**

修理に出す前に、ハードディスクなどの記憶媒体のプログラムおよびデータは、お客様においてバックアップされますようお願いいたします。エイゾーサポートでの修理により、ハードディスクなどのプログラムおよびデータが万一消去あるいは変更された場合に関しても、弊社およびエイゾーサポートは一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

なお、ハードディスクなどの記憶媒体そのものの故障の場合には、プログラムおよびデータの修復はできません。

## 修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- ・ お名前・ご連絡先の住所・電話番号／FAX 番号
- ・ お買い上げ年月日
- ・ 販売店名
- ・ モデル名
- ・ 製造番号  
（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている8けたの番号です。例）S/N 12345678
- ・ 使用環境  
（表示解像度／アプリケーション／ビデオ機器の機種名／接続している周辺装置など）
- ・ 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

## 廃棄およびリサイクルについて

- ・ 本製品の電子部品、プリント基板、金属部品などには重金属（鉛、クロム、水銀、アンチモン）、フッ素、ホウ素、シアン、ヒ素などが含まれています。ご使用後は回収・リサイクルにお出してください。
- ・ 本製品は、法人ユーザー様が使用后産業廃棄物として廃棄される場合、有償でお引き取りいたします。詳細についてはエイゾークイックコールセンターまでお問い合わせください。

## エイゾークイックコールセンター

- ・ **電話での問合せ受付**  
（本社） TEL 076-274-2474  
（東京） TEL 03-5476-8220  
（大阪） TEL 06-6396-0357  
\* 月曜日～金曜日（祝祭日及び弊社休日を除く）10:00～17:00
- ・ **FAXでの問合せ受付**  
FAX 076-274-2416 （24時間）  
ただし、センターからの回答は同センター営業時間帯（電話受付時間帯と同じ）となります。

## コンピュータの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去について

- ・ 本製品を廃棄または譲渡する際には、ハードディスクに記録されたデータの流出を防ぐため、ハードディスクの全データを消去してください。  
コンピュータのハードディスクに記録されたデータは、そのデータを削除したりハードディスクをフォーマットしてもデータが消えたように見えるだけで、実際にはハードディスク上にデータそのものは残っているため、特殊なソフトウェアを使ってデータを読み取ることが可能です。悪意のある第三者がデータの読み取りをおこない、コンピュータの前利用者のデータを再利用する可能性があります。データ流出やトラブルの原因となります。
- ・ ハードディスクのデータ消去の方法の詳細については、エイゾーサポート「PC専用ホットライン」までお問い合わせください。

## ユーザー登録のお願い

お買い上げいただきましたお客様へより充実したサポートをお届けするため、ユーザー登録をお願いいたします。

ユーザー登録には、当社ホームページからのオンライン登録をおすすめいたします。

### オンライン登録ホームページ：

<http://www.eizo.co.jp/Registration/>

なお、郵送による登録も受け付けております。

ハガキによるユーザー登録を希望される場合は、以下の事項をご記入いただき、下記宛先までお送りください。

(MediaDirector CD-ROMにユーザー登録カードの印刷用データ(下記)を収録しておりますのでご利用ください。)

郵便はがき

恐れ入りますが  
50円切手をお貼りください

9 2 4 - 8 5 6 6

[受取人]

石川県松任市下柏野町153番地

**株式会社ナナオ**

ユーザー登録係 行

## ユーザー登録のお願い

お買い上げいただきましたお客様へより充実したサポートをお届けするため、ユーザー登録をお願いいたします。

●登録方法1 ⇒ **当社ホームページからオンライン登録**  
インターネットがご利用可能な場合には、当社ホームページからのオンライン登録をおすすめします。

ホームページアドレス：  
<http://www.eizo.co.jp/Registration/>

●登録方法2 ⇒ **「ユーザー登録カード」で登録**  
「ユーザー登録カード」(本はがき)に必要な事項をご記入の上、ご返送ください。

モデル名	製造番号
MediaDirector (機種名をご記入ください)	

## ユーザー登録カード

フリガナ	
ご登録者/ ご担当者名	(男・女 歳)
e-mailアドレス	
登録区分	1.法人 2.個人
(法人登録の場合のみご記入ください)	
フリガナ	
法人名:部署名	a.学校 b.政府・公共機関 c.医療・医薬 d.銀行・証券・保険 e.印刷業 f.マスコミ g.運輸・通信・公共サービス h.建設 i.食品・化学 j.商社・卸・小売業 k.電機・機械製造 l.その他製造 m.ソフトウェア/サービス情報処理 n.その他( )
ご連絡先住所：〒	□□□-□□□□
都道府県	
電話番号：( )	-
購入店	a.PCシステム販売会社 b.事務機器販売会社 c.PC専門ショップ d.家電ショップ e.通販 f.その他
購入日	西暦 年 月 日

■ 記載事項：

「個人」でご登録の場合

- ・ 商品名
- ・ 製造番号
- ・ ご登録者／ご担当者名（フリガナ）
- ・ 登録区分（「個人」をご指定ください）
- ・ ご連絡先  
（郵便番号、住所、電話番号をご記入ください）
- ・ 購入店名
- ・ 購入日

「法人」でご登録の場合

- ・ 商品名
- ・ 製造番号
- ・ ご登録者／ご担当者名（フリガナ）
- ・ 登録区分（「法人」をご指定ください）
- ・ 法人名／部署名
- ・ ご連絡先  
（郵便番号、住所、電話番号をご記入ください）
- ・ 購入店名
- ・ 購入日

- 送付先： 〒 924-8566 石川県松任市下柏野町 153 番地  
株式会社ナナオ ユーザー登録係 行

参考

- 
- ・ 製造番号は、MediaDirector 背面のラベルにある、8桁の数字です。  
S/N: 12345678
  - ・ 登録に関わる通信費はお客様ご自身で負担ください。
-

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し、不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをおすすめします。(社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

本製品には輸出貿易管理令に基づく特定貨物が含まれています。したがって、本製品を輸出する場合には、同法に基づく許可が必要とされる場合があります。

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し、海外での保守サービスおよび技術サポートなどはおこなっていません。

---

Copyright © 2002-2003 株式会社ナナオ All rights reserved.

1. 本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の承諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記入もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

---

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Pentium は、米国インテル社の登録商標です。

カノープスおよび Canopus は、カノープス株式会社の登録商標です。

DVStorm、Storm Edit、Storm Video、Storm Navi および Storm Audio は、カノープス株式会社の商標です。

EIZO および MediaDirector は株式会社ナナオの登録商標です。

その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

---

## ご購入、販売店のご紹介、お取り扱い方法についてのお問い合わせ

ご購入、販売店のご紹介、お取り扱い方法についてのお問い合わせは、  
最寄りの弊社営業所までお願いします。

### 営業1部

〒105-0014 東京都港区芝1-5-9 住友芝ビル2号館  
TEL(03)3455-7701 FAX(03)3455-7745

### 名古屋営業所

〒460-0003 名古屋市中区錦1-6-5 名古屋錦第一生命ビル  
TEL(052)232-7701 FAX(052)232-7705

### 北陸営業所

〒924-8566 石川県松任市下柏野町153番地  
TEL(076)277-6790 FAX(076)277-6791

### 大阪営業所

〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビルディング  
TEL(06)4807-7707 FAX(06)4807-7725

### 福岡営業所

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通3-6-11 福岡フコク生命ビル  
TEL(092)715-7706 FAX(092)715-7781

\*営業時間/月曜日～金曜日(祝祭日及び弊社休日を除く) 9:00～18:00